

令和5年8月9日

令和5年

第1回教育委員会臨時会会議録

大田区民ホール・アプリコ

令和5年8月9日（水曜日）午後2時から

### 1 出席委員（6名）

|         |     |          |
|---------|-----|----------|
| 小 黒 仁 史 |     | 教育長      |
| 三 留 利 夫 | 委 員 | 教育長職務代理者 |
| 弘 瀬 知江子 | 委 員 |          |
| 高 橋 幸 子 | 委 員 |          |
| 深 澤 佳 己 | 委 員 |          |
| 北 内 英 章 | 委 員 |          |

### 2 出席職員（19名）

|               |         |
|---------------|---------|
| 教育総務部長        | 今 井 健太郎 |
| 教育総務課長        | 鈴 木 孝 司 |
| 教育施設担当課長      | 田 中 佑 典 |
| 副参事（教育施設調整担当） | 小 池 武 道 |
| 副参事（教育地域力担当）  | 長 岡 誠   |
| 学務課長          | 大 竹 豊 和 |
| 指導課長          | 細 田 真 司 |
| 学校支援担当課長      | 鈴 木 啓 介 |
| 教育センター所長      | 早 田 由香吏 |
| 大田図書館長        | 後 藤 清   |
| 指導課 統括指導主事    | 古 川 大 輔 |
| 指導課 統括指導主事    | 中 治 謙 一 |
| 指導課 統括指導主事    | 秋 山 亮   |
| 指導課 指導主事      | 折 田 和 宙 |
| 指導課 指導主事      | 宮 澤 尚   |
| 指導課 指導主事      | 遠 藤 健 太 |
| 指導課 指導主事      | 村 松 千恵子 |
| 指導課 指導主事      | 原 口 慧 史 |
| 指導課 指導主事      | 清 水 天 音 |

### 3 日程

日程第1 令和6年度使用大田区立小学校教科用図書採択について

日程第2 「議案審議」

第28号議案 学校教育法附則第9条の規定に基づく令和6年度使用特別支援  
学級教科用図書採択について

第29号議案 令和6年度使用大田区立小学校教科用図書採択に  
ついて

~~~~~

(午後2時00分開会)

○教育長

それでは、ただいまから、令和5年第1回教育委員会臨時会を開催いたします。

本日は、小学校教科用図書採択の審議を行いますので、大田区教育委員会会議規則第14条により、教科書採択関係職員も出席しております。

本日は、傍聴希望者がおります。

大田区教育委員会傍聴規則第7条により、傍聴人は、議場における言論に対して批評を加え、または拍手その他の方法により公然と可否を表明することは禁止されております。ご協力をよろしくお願いいたします。

それでは、これより審議に入ります。本日の出席委員数は定足数を満たしておりますので、会議は成立しています。

まず、会議録署名委員に三留委員を指名いたします。よろしくお願いいたします。

続いて、本日の日程第1について、事務局職員の説明を求めます。

○事務局職員

日程第1は、昨日の定例会に引き続き、「令和6年度使用大田区立小学校教科用図書採択について」でございます。

○教育長

それでは、昨日の第8回定例会に引き続きまして、令和6年度使用大田区立小学校教科用図書採択の審議を行います。

昨日の定例会では、国語、書写、社会、地図、算数、理科の6種目について審議いたしました。

本日は、生活、音楽、図画工作、家庭、保健、英語、道徳の7種目について審議を行います。

はじめに、生活について審議します。

委員の皆様にご意見をお願いいたします。

○三留委員

生活は、光村を推薦いたします。

光村は、全体的に写真、イラスト、吹き出しをふんだんに使うなど、児童が自由に発想し、考えることができるような紙面構成になっていると思いました。上巻の最初は、絵や写真を多くし、文字量を徐々に増やすなどの工夫もあります。各学年の冒頭にある片観音開きの学校やまちを俯瞰する絵図もこれからの学習へいざなうのに効果的と考えました。各単元で、紙面いっぱい裁ち切りでつくられている単元の導入ページは迫力があり、惹きつけられる内容になっていると感じました。

さらに、具体的な活動に関わるページでは、1見開き1課題の構成となっており、生活科の探究的活動がしやすいと感じました。各ページのタイトルがその時間の課題となっていて、児童の気づきにつなげるような内容になっています。学習活動の振り返りや心情に

ついて考えさせるコーナーもあります。活動の仕方や考えるための視点を示した囲みも必要なページにあります。ワークシートの記録例も発達段階に合わせてよくできていると感じました。

単元の終わりには、単元をまとめたり、表現したりするページもあります。単元ごとのサイクルが一貫しています。

1年の巻末には、生き物の観察に使える下敷きがついており、植物や昆虫などに関わる様々な学習の際に活用できると思いました。

今回の光村の特色として、各巻に広がる生活辞典が別冊でつけられていることがあります。健康、安全について触れるとともに、様々な学習活動の仕方などが分かりやすくまとめてあり、活用できると考えました。

全体的に情報量を精選し、児童の多様な発想を促すという観点からも光村がよいと考えました。

#### ○高橋委員

生活は、啓林館を選びました。小さめの教科書で表紙の元気な子どもたちの写真が楽しそうで、教科書を受け入れやすいと思います。

上巻の「冬となかよし」では、冬の祭りとして、六郷のとんび凧、下巻の「とび出せ！町のたんけんたい」では、蒲田警察署の交番、久が原児童館、クスノキを食べて育つアオスジアゲハなど、大田区の紹介写真があり、大田区の児童には親しみやすい。

「すたあとぶっく」は、入学前を振り返りながら、学校生活を写真とイラストで紹介され、めくりやすくずらしたページになっています。単元ごとにわくわく、いきいき、ぐんぐんで構成され、インデックスの色を変えることで、単元の流れを見通すことができ、単元名は大きくオレンジ色の枠の中に示され、問いかけと児童の活動の写真が1ページに掲載され、学習を広げていけるよう工夫されている。

「こんなときどうしよう」は、イラストを見て、考えを話し合い、学びのヒントでは、より詳しく学べるように工夫されている。「私の花をそだてよう」は、「なんの種かな」から「花の種」、「芽と種」、「つぼみと種」、種ができた写真と継続して観察できるように丁寧に示され、理解しやすい。

春・夏・秋・冬の図鑑には、生き物の様子や木の季節ごとの変化など、興味関心が持てます。「世界でひとつ私のおもちゃ」は、工夫しながらつくり、おもちゃランドで楽しく遊ぶ提案があります。作り方もあり、誰でも作れるように分かりやすく紹介されています。

学習図鑑は、タブレットを使おう、記録しようなど、生活科の活動が楽しくなるヒントがあるので、知りたいことを探すことができます。びっくり図鑑では、写真とイラストで季節のもの、旬の食べ物が掲載されており、二次元コードのコンテンツを使って、さらに豊富な資料を閲覧することができます。

以上の点から、啓林館を推薦します。

#### ○北内委員

生活は、啓林館を推薦いたします。推薦理由は、大田区の児童、特に低学年に関しては、地域や文化など親しみやすい教科書がよいと思いました。おおたの児童にとって親しみや

すい「六郷のとんびだこ」、「蒲田警察署」、「大田区の児童館」の写真が掲載されています。また、写真とイラストを適宜用いて、低学年の児童にも分かりやすく説明しています。教科書では、各国の子どもたちが登場し、ダイバーシティ&インクルージョンな教育に配慮されていると思われました。学校意見でも啓林館に肯定的な意見が多く、以上の理由から啓林館を推薦いたします。

#### ○深澤委員

私は、生活は啓林館を推薦いたします。まず、教科書の形状ですが、啓林館の教科書は、ほかの教科書よりも一回り小さいので、まだ体の小さな低学年の生徒が使いやすいと思われました。

内容についてですが、上下巻ともに季節ごとに「びっくりずかんライブ」で始まります。上巻の春の単元では、サクラと菜の花の写真が1ページに大きく掲載され、二次元コードではうぐいすやシジュウカラの鳴き声を聞くことができました。図鑑の上部には、図鑑の索引が掲載されていますので、今、春の季節を学習していて、次は夏に進むのだなということが一目で分かりました。

下巻のびっくりずかんライブでは、各季節特有の行事、祭り、食べ物を紹介し、より生活に密着した学習に進んでいました。題材が成長過程に合わせているので、自分の身近な生活に気づくヒントを得ることができます。

生き物についてですが、下巻できなぎからちょうちよになる様子が二次元コードで紹介されていました。また、昆虫の孵化や脱皮の様子が鮮明な写真で掲載されているのもよいと思われました。

地域とのつながりについての単元も充実していました。学習の最後には、自分たちをいつも見守ってくれている地域の方々に感謝の気持ちを伝えることの大切さが示されていました。本区では、大田区学校運営協議会規則を策定し、順次コミュニティ・スクールが始まり、学校と地域との連携がますます重要になってきていますが、地域の方が学校に貢献するだけでなく、子どもたちも地域の一員であるという自覚を持つことが大切であることから、地域と学校の連携の単元が充実している教科書がよいと考えました。

以上の理由から、私は啓林館を推薦いたします。

#### ○弘瀬委員

私も生活は啓林館を選びました。

1年生の教科書を開いたときに、少し小さめの付属ページにスタートブックがあり、幼稚園や保育園でやってきた感染症対策などについての説明がありました。また、保護者の皆様へのメッセージが載っていて、小学校が始まり、生活科がどのような教科なのか分かるように説明されていました。

単元は、「わくわく」はオレンジ色、「いきいき」はピンク色、「ぐんぐん」は水色のインデックスで区別されていて、分かりやすく三段階の構成で成り立っていました。見開きの右下にめくり言葉があって、例えば、「いきものをそだてよう」、「どんなせわをしたらいいのかな」、めくり言葉の「もっといきものをしりたいな」、「いきもののひみつをしろう」、「だいはっけんをつたえたいな」、「はっけんしたことをみんなにおしえた

いな」というように、児童の気づき、思いなど主体性を育てるのにいいアイデアだと思いました。

自然の観察では、春夏秋冬のそれぞれの図鑑のページがあって、夏の図鑑では、教科書の半分にヒマワリの写真が載っていました。そのほか、「いろいろな昆虫の写真」、「なつとあそぼう」では、「いろいろなものでシャボン玉をつくろう」、と身近にあるものを工夫してシャボン玉をつくって楽しむ方法などを考えるなど、考える力を養うことは重要だと考えました。

「びっくりずかん」のライブの落ち葉コレクションでは、何種類もの赤や黄色に染まった葉、青い葉がだんだん赤く変化したり、黄色に変化したり、あるいは変化しない葉っぱなどを取り上げていました。自分たちの身近にあるもののちょっとした変化を見逃さず、どうしてこのような変化が起こるのかなど、考えを深めていってもらいたいと思いました。

アサガオの開花の動画、けん玉、こま、めんこ、あやとりなどの昔の遊び方を解説している動画などがあって楽しめました。

また、スズムシやコオロギの虫の声やアブラゼミ、クマゼミなどの声も聞くことができ、楽しく勉強ができると思いました。

生き物の育て方や野菜の育て方などは、スライドショーで見ることができるなど、啓林館はコンテンツが非常に充実していて、子どもが楽しめる教科書だと思いました。

感染症対策として、手洗い、うがい、換気など丁寧に説明している資料、避難の約束、あんぜんにすごそうでは、防災教育、安全教育として、自然災害、あるいは熱中症、アレルギーなどへの注意喚起などの説明も充実していました。

自然観察や地域探検といった活動や体験を通して、身近な生活に関する見方、考え方を育てるための教科書としては、啓林館を選びました。

最後に、六郷のとんび凧、蒲田警察署の女性警察官、商店の方、児童館の写真など、大田区に関する情報が載っていて、大田区の児童にとっては親しみやすい教科書となっているものと思いました。

## ○教育長

生活については、啓林館がよいと思います。生活の上巻には季節ごとの自然や遊びが取り上げられていますが、「ふゆとなかよし」のところで、多摩川の河川敷でとんび凧を上げている様子が載っています。六郷では、伝統的なとんび凧づくりに取り組んでいる学校もあり、風物の一つとして、大田区の子どもたちがとんび凧について関心を持つことはとても意義があることだと思います。また、大森の麦わら細工など、自分たちの地域の伝統的なものに関心を広げていくことにつながると考えます。

また、下巻の「町の人とはなしてみよう」という单元では、蒲田警察署の警察官が登場します。町探検に出かけるときに、地域のおまわりさんが出てくるということは、活動への動機づけとして有効であると思います。

さらに、「みんなでつかう町のしせつにいこう」という单元でも、大田区の児童館が出ており、活動への意欲を引き出すことができます。

また、啓林館には、上巻にスタートブックというものがあり、幼稚園や保育園から1年生に入学した子どもたちが学校生活に円滑に順応し、スタートできるように配慮されてい

ることもよいと思いました。

それでは、審議のまとめをいたします。

審議では、光村を評価する意見もございましたが、啓林館を評価する意見が多かったようでございます。

生活については、啓林館が最も評価が高かったということでまとめてよろしいでしょうか。

(「異議なし」との声あり)

#### ○教育長

それでは、生活については、啓林館といたします。

続いて、音楽について審議します。

委員の皆様にご意見をお願いいたします。

#### ○三留委員

音楽は、教芸を推薦いたします。

音楽は、教出、教芸の2者ともに紙面構成が工夫され、子どもの学習意欲をもたせ、取り組ませるような内容と捉えました。歌詞や楽譜ともに掲載されている写真や絵は、2者ともに見事と感じました。どちらも単元学習に入る前に「学習マップ」のページが見開きであって、1年の学習を見通せるのがよいと思いました。「学習マップ」のページは、教出が目次の内容に沿ったものであるのに対して、教芸は「歌う」「演奏する」「聞く」「つくる」など、学習方法に即したもので、こちらのほうが目的に沿っていてよいと思いました。

教芸は、巻末の1年間を振り返るページも内容に即してよくまとめられていると感じました。

各題材では、児童が見通しを持って活動できるように、題材のねらい、見つける、考える、演奏するなどの学習の流れが見開きで示されています。各ページには、キャラクターの吹き出しが各所にありますが、学習のポイントや関連する事項などが示され、内容も適切で、授業に役立つと考えました。

1年生では、鍵盤ハーモニカに関わる初期指導がありますが、教芸はホースだけを使った体験的な活動、音の出し方を発見させるためのチェックページなど、工夫があると思いました。

3年生では、リコーダーに関わる初期指導がありますが、冒頭のグラビアページに演奏家の演奏の様子や体験が載せられ、リコーダーが学習に誘っています。リコーダーの学習のページの図や解説も丁寧で分かりやすいと思いました。教芸は、3年生以上の各学年の巻末にリコーダーの運指表が載っています。3年生以降は様々な演奏で使うこともあり、確かめる意味でも必要だと思いました。このページには、音符、休符、記号についての資料ページがあり、いろいろな学習の際に参照できると思いました。

4年生には、国語の教科書に載っている「ごんぎつね」に関わる教材があります。旋律に乗せて朗読するという活動がありますが、国語との合科的な学習など、教科を関連させ

て行う学習としてもよい取り上げ方だと思いました。

また、2者とも日本の音楽、伝統芸能をしっかりと取り上げていますが、私は教芸が充実していると感じました。教芸は、鑑賞教材もバラエティに富んでいて、興味深く感じました。

教芸は、楽曲の質、量とも豊富で、児童が主体的に取り組むことができる構成になっていると捉え、推薦することといたしました。

#### ○高橋委員

音楽は、教芸を選びました。イラストと色使いが親しみやすく、題材ごとに色分けされているので、まとまりが分かりやすくなっています。歌詞の表す様子を思い浮かべるための写真がきれいです。

学習マップが最初に見開きページで示され、歌う、演奏する、聞く、つくるをどのように学習するのか、挿絵の吹き出しで書かれているので見通しが持てます。

巻頭に、3年生がリコーダー奏者、川端りささん、4年生はソプラノ歌手、田中彩子さんに尺八演奏家の藤原道山さんがインタビューしているページ、5年生は新井鷗子さんが紹介する音楽と社会をつなぐテクノロジー、6年生は指揮者の山田和樹さんの話が掲載され、学習に役立てる工夫がされています。

1年生の鍵盤ハーモニカは写真があり、どんぐりとそらまめのイラストでドとソの位置を学習し、レモンさんとミカンさんのおうちもあるよと、次ページにドレミの位置をイラストで示し、順序良く理解できる。

3年生のリコーダーでは、写真が見開きページにあり、ヘッドピースで音遊びの紹介をしています。支え方、座ったときは写真で、トーンホールと指の番号はイラストで丁寧に説明しています。トランペットの見開きでの写真紹介、金管楽器の紹介を奏者の写真で掲載してあり、大きくて理解しやすい。4年生では木管楽器、5年生では弦楽器についても同様に学べます。

祭りばやしでは、それぞれに使う楽器を示し、興味をひく題材です。「日本の音楽でつながろう」の琴の学習では、座り方や爪の当て方が上からの写真で分かりやすい。巻末の「歌い継ごう日本の歌」、「みんなで楽しく」と曲が多く掲載してある。国家の君が代は最終ページに見開きで掲載してあり、いつでもすぐに開いて歌うことができ、発達の段階に応じたためあても記されています。背表紙には、「育もう！地域の文化、伝えよう！地域の芸能」が紹介され、興味を持つことができます。

以上の点から教芸を推薦します。

#### ○北内委員

音楽は、教育芸術社を推薦いたします。推薦理由は、国際都市おおたにとって、多種多様な価値観にも対応できる題材を取り扱っている教科書が良いと思いました。

全学年、巻頭見開きの「学習マップ」において、1年間の学び（題材のねらい、学習活動、学習の流れ）を、見通しをもって活動できるように工夫されています。6年生の「旋律をつなげたり重ねたりして音楽をつくりましょう。」では、音楽づくり活動の手順が詳しく示されていて、児童たちの創作意欲を掻き立てると感じました。また、全学年、巻末



見開き「ふり返しページ」では、1年間の学習を振り返ることができるように工夫されています。

取り扱うほぼ全ての楽曲をデジタルコンテンツ化しており、個別最適な学びをサポートしていると思われました。

SDGsの観点による歌唱教材が選択され、道徳教育、人権教育にも配慮された題材構成になっています。例えば、6年生の「世界のいろいろな国の音楽に親しみましょう。」では、道徳教育、人権教育に配慮されています。教科書では、各国の人々、子どもたちが登場し、ダイバーシティ&インクルージョンな教育に配慮されていると思われました。

学校意見、区民意見でも教育芸術社に肯定的な意見が多かったです。以上から、教育芸術社を推薦いたします。

#### ○深澤委員

私は、教育芸術社を推薦いたします。教育芸術社は、教科書に掲載されている曲を聞いてみたときに、二次元コードが適宜示されているので、簡単に曲にアクセスしやすい点が良いと思われました。

3年生のリコーダーでは、一つ一つの音の出し方の紹介の箇所に掲載されている練習曲の数が多く、いろいろな角度からその音を出してみることができる点も良いと思われました。合唱や合奏の楽譜である「みんなで楽しく」は、曲数が豊富で、楽しい曲が多く掲載されていると思われました。学年のカラーやレベルに合わせて使うことができる点が良いと思われました。

学校意見でも、区民意見でも教育芸術社に肯定的な意見が多く見られました。以上の理由から、音楽については、教育芸術社を推薦いたします。

#### ○弘瀬委員

音楽は、教芸を選びました。題材ごとに黄色、ピンク、水色に色分けされたインデックスがついているので、学習のまとまりが分かりやすいと感じました。学習の流れが見開きで、一目で分かりようになっている。学習のマップのページは、1年間の学習が分かるようになっています。振り返りのページが設けられていて、主体的に学習を臨むことができるように工夫されていると感じました。

3年生では、茶摘み、春の小川、ふじ山、4年生では、もみじ、牧場の朝、5年生では、こいのぼり、6年生では、ふるさと、おぼろ月夜など、歌詞に合った写真やイラストが載っていました。いずれも昔から歌い継がれ、これからも歌い続けてほしい歌であると思われました。

3、4、5年生の郷土の音楽を伝承することの大切さが分かるコラムや写真、3年生から6年生までは、オーケストラの写真が多く載せられていました。また、演奏家からのメッセージも紹介されています。

3年生の教科書には、鍵盤ハーモニカを活用した階名遊び、リコーダーを活用したまねっこ遊びなど、次に習う曲に必要な音の出し方を遊び感覚で練習するなど、自然に楽しみながら練習できるということはいいことだと思います。

わらべうた、歌いつごう日本の歌、諸外国音楽の数が豊富に掲載されていました。「育

もう！地域の文化 伝えよう！地域の芸能」は、岩手県、千葉県、沖縄県などの地域の芸能が教科書の裏表紙に掲載されています。

災害を体験した人によるメッセージ、復興をきっかけに生まれた歌、ウイルスの感染を防ぐためにみんなで集まれなくとも、インターネットやコンピューターなどを活用し、演奏の動画を共有したり、ネット上の画面を通して一緒に演奏したりすることができるなど、音楽の持っている力や役割という観点からの特集が組まれていました。音楽の持っている力のすばらしさを分かってもらいたいと思いました。

巻末には、さらに学習を深めるために、教材によって差し替えがきくように、5から10の楽曲が載っておりました。旋律の動きや音楽の特徴を図形や絵で示しているのです、視覚的に分かりやすいと思いました。

全学年の最終ページには、君が代が掲載されていて、1、2年生では、国歌を大切にしよう、3、4年生では、国歌を覚えて歌おう、5、6年生は、互いの国歌を尊重しようと言達段階に応じた捉え方をしているところがよかったと思います。

以上より、私は教芸を選びました。

#### ○教育長

音楽は、私も教芸がよいと思いました。教芸は、1年生から6年生まで、子どもたちの発達段階に応じて音楽活動に親しませて、無理なく、そして分かりやすく音楽の楽しさを感じられるように配慮されているように思いました。

1年生のはじめのところでは、「うたっておどってなかよくなろう」というような単元で、「ひらいたひらいた」とか、「おとでおはなし」、「さんぽ」など、入学したての1年生が楽しく、無理なく音楽の学習が始められるように配慮されているというように思いました。

また、3年生から習うリコーダーの演奏についても、はじめに見開きでリコーダーの大きな写真があり、リコーダーの向きについても、演奏する子どもたちの目線を意識して、分かりやすいものになっているように思います。さらに、リコーダーの演奏では、舌を使ったタンギングというのが大切だというふうに思いますが、このタンギングと息の使い方など、分かりやすく、また練習しやすく示されていると思いました。

最後に、教芸は、国歌君が代がどの学年も最後の見開きに載っており、どの学年においても指導できるようになっているというふうに思っております。

それでは、審議のまとめをいたします。

音楽については、教芸が最も評価が高かったということでまとめてよろしいでしょうか。

(「異議なし」との声あり)

#### ○教育長

それでは、音楽については、教芸といたします。

続いて、図画工作について審議します。

委員の皆様のご意見をお願いいたします。

### ○三留委員

図画工作については、開隆堂、日文のうち、開隆堂を推薦いたします。

今回、2者ともに、タブレット端末から様々なコンテンツが用意されているのが特色です。どちらもよくできていますが、開隆堂は、映像、参考作品、ワークシートなど、幅広く学習に役立つコンテンツを用意していると思いました。

開隆堂は、各学年の最初の見開きのグラビアページで、一線で取り組むアーティストと子どもたちの生き生きとした造形活動の写真が掲載されており、年間を通した主体的活動に誘うためによいと思いました。このページのタブレット端末から見られるコンテンツは、各アーティストのメッセージ動画で、作品作りのすばらしさや、活動のヒントなどが語られています。各学年の最初に使うことは効果があると思いました。

各学年の目次ページは、片観音開きで、活動の様子を写真でも紹介しています。子どものイメージが広がり、意欲につながります。

両者ともに、課題達成型の学習を意識しているのはよいと思いました。どちらも見開きページで、一つの題材が紹介され、課題が示されていますが、開隆堂は、学習のめあてと題して、キャラクターの絵を用いて、3観点に関わる課題を示しています。内容も適切と捉えました。キャラクターは、様々なページで登場し、吹き出しにより学習の視点や、活動のポイントなどを指摘しています。見開きページの下には、「タブレット端末で見てみよう」「参考」「片付け」「振り返り」「合わせて学ぼう」などのコーナーがあり、必要な事項が示されています。巻末には、学年の振り返りのページがあり、自己の活動を見つめ直させる構成になっています。

開隆堂は、制作過程などの情報量が適切で、児童の様々な発想や教師の指導の多様性を促すと考えました。また、見開きの各ページの左上には、絵画、立体、工作、造形遊びなどの項目のほか、その学習で準備する道具が示されていて、学習に取り組みやすいようになっていると思いました。巻末には、「学びの資料」がありますが、用具や材料の扱いが分かりやすく示しており、技能の習熟につながる資料になっていると感じました。ここでは、安全マークを示し、安全について意識させるようにしているのもよいと思いました。

鑑賞教材は、各学年1題材ですが、そのほかに小さな美術館というページがあります。全体的に図版が多く、発色が美しいと感じました。各学年の巻末近くにある、つながる造形、みんなのギャラリーも興味をひく内容と感じました。

今回の開隆堂の特色として、どの学年にもタブレット端末を使おうというページがあります。プログラミングを含め、図工に関わる様々な使い方を紹介しています。図画工作科においても、今後必要な学習活動と思っています。

以上、図画工作は開隆堂を推薦いたします。

### ○高橋委員

図画工作は、日文を選びました。

1、2年生は、書くこと、つくること、見ること、さわること、友達みんなみんな丸ごと楽しもう、3、4年生は、失敗を怖がらず、思い切って試してみよう、自分のいいなを見つけたら、また試してみよう、5、6年生は、おもしろいと思ったら、違うことを感じるのだなと思ったり、見方や感じ方を広げたりしていきましょと、学年ごとの学習の仕

方を示しています。

各題材が見開きページで見やすく、児童の活動や対話している様子など、写真が多くあり、作品の紹介とともに、創作意欲が高まるよう工夫されている。学習のめあてを具体的に示し、吹き出しや作品に付したコメントで、児童の考えや発想、構想のプロセスを示しています。

特に大切なめあてのヒントや左ページの下段には、材料や用具について示され、右ページ下段には、気をつけよう、片付け、振り返り、二次元コードがあり、学習に生かされます。

3、4年生の「体でかんしょう」は、作品を見て、同じポーズをとってみようと、児童の様々な様子やコメントがあり、楽しく学べる活動です。

環境、安全教育、言語活動、防災、SDGsなど、今日的な諸課題への対応を考えた資料が掲載されています。「教科書美術館」、「図工の見方」、「広がる図工」、「友達と作品を見て話そう」は、学習に役立ちます。巻末には、材料と用具の引き出しがあり、写真とイラストで丁寧に示され分かりやすい。背表紙の「つながる図工」も興味深いものでした。

以上の点から、日文を推薦します。

#### ○北内委員

図画工作は、開隆堂を推薦いたします。理由は、「ものづくりのまち」おおたの児童には、自由な発想のもと、楽しく創作できるように配慮された教科書がよいと思いました。

開隆堂は、全学年、まず教科書を開くと、登場する児童、先生の創作活動に打ち込む姿が素敵で、自分もやってみたいという気持ちにしてくれます。写真やイラストが大きく掲載され、活動は手順どおりに並べ、枠線の中にまとめて表してあるので、仕組みや作り方、技法（用具の使い方、材料、創作方法など）が分かりやすいと思いました。

また、題材ごとに「あわせてまなぼう」という形で、他の教科との関連性が具体的に示されている点もよいと思いました。

全学年、タブレット端末を活用した事例が紹介されています。また、全学年、SDGsにも配慮されています。例えば、3・4年生上の「生まれかわった なかまたち」では、着られなくなった服や布を集めて、創作します。SDGsのリユースと関連して、児童に身近な西六郷公園（タイヤ公園）が紹介されています。古くなったタイヤを組み合わせで作った怪獣が紹介され、児童は身近なところでSDGsに触れることができます。

1・2年生上では、題材「ならべてみつけて」で、紙コップなど身近な材料を教室、廊下いっぱい並べます。私は、これを学校公開でも見たことがあるのですが、児童たちは夢中になって並べていました。また、1・2年生下では、題材「さらさら だろだろ」で、だろんこになって砂遊びをします。創作活動だけでなく、屋外で友達と遊ぶ楽しさも伝わってきます。また、SDGsの自然環境として、鳥取砂丘の風紋を紹介しているのもよいと思いました。

3・4年生上の「みんなでつくろう ねん土ランド」では、1・2年生下の「こんにちは むぎゅたん」での粘土を用いた個人の創作活動から、みんなで協働して作品を作ります。みんなで創作する楽しさを伝えることができます。

全学年、表紙裏にプロの仕事、（作品とメッセージ）が紹介されているのも良い点だと

思いました。

「つながる 造形」では、創作と社会とのつながりを紹介しています。3・4年生上では、学校生活を楽しくするためにポスターを作るなど、様々な事例が紹介されています。3・4年生下では、地域とのつながりを紹介しています。5・6年生上では、美術館をたのしもう、人やくらしとつながる。5・6年生下では、人々の幸せや平和を願う、人とともに未来をつくる。また、「みんなのギャラリー」では、創作と地域とのつながりを紹介しています。コミュニティ・スクールに生かせると思いました。3・4年生上では、地いきに学ぶ。下では、地いきの材料を生かす。5・6年生上では、身近なアーティストとともに。下では、伝統の技を学ぶ。創作活動を通して、地域や社会とつながっているということ学ぶことができると思いました。

こういった先生の指導と児童の創作活動が、大田区の「ものづくり教育・学習フォーラム」や発表会に活かされると思いました。

以上の理由から、開隆堂を推薦いたします。

#### ○深澤委員

私は、開隆堂を推薦いたします。開隆堂は、工作の図工の題材が多く、つくり方や手順を丁寧に記載してあるため、アイデアを生み出す方法が分かりやすく示されている点がよいと思いました。

北内委員もおっしゃっていましたが、蒲田にあるタイヤ公園が紹介されており、SDGsへの観点も取り入れられていてよいと思います。

また、單元ごとにあわせて学ぼうという記載があり、例えば、版画の單元では、「社会、浮世絵版画の作品を見て、江戸時代の文化について考えてみよう」という記載があり、社会に関連する学習をします。ねんどの單元では、「国語、ねんどの世界に入り込んで、想像したことを文章にして伝えてみよう」という記載があり国語に関連する学習をする等、図画工作と他の教科との結びつきを意識した工夫がなされていました。

大田区が想定している未来ものづくり科は、STEAM教育を目指していますので、このような教科横断的な取り組みが望ましいものと考えました。

以上の理由から、私は図画工作に関しては、開隆堂を推薦いたします。

#### ○弘瀬委員

図画工作に関しましては、日文を推薦します。子どもたちの真剣なまなざしや楽しそうな笑顔が一番よかったと思いました。

各題材が2ページ見開きで構成されています。全てのページで統一された形式で構成されているので、学習が進めやすいと思いました。

学習のめあて、表現のヒントと鑑賞のヒント、振り返りが統一されていました。

全ての題材が左側に題材名、学習を促すリード文、学習のめあてで構成されていました。

手元を強調した拡大写真が多く、児童の興味を引き出すのに効果的であると思いました。

1、2下のカッターナイフで切るでは、持ち方、姿勢、切り方など詳しく説明、さらに気をつけようでは、やってはいけないことをきちっと説明しておりました。刃の向きなど、使い方のポイントの説明もしてありました。

3、4下ではのこぎり、5、6上では電動のこぎりなど、細かく使い方が指導されていて、同時に動画で繰り返し見ることができるということも、これから大事になってくると思います。

美術作品も多く掲載されていました。横浜市の子どもたちがSDGsについて学びながら、海に流れたプラスチックごみを使って作品をつくり、展示して、学校、野外、オンライン、あるいは地域でつながるいろいろなところで作品を見ながら話し合うことのすばらしさが伝わってきました。各題材の割合は、造形遊びが相対的に多かったように思います。

ものづくりに関わる人々からのメッセージ動画など、児童に参考になるメッセージなどがありました。

本と心をほぐして、授業に向かう気持ちをつくる体操が8種類、紙すきの伝統文化の開設動画、作者へのインタビュー、作品づくりを動画で紹介していて、非常に豊富なコンテンツが揃っていたと思います。

私は、日文を推薦いたします。

#### ○教育長

私は、図工は開隆堂がよいと思いました。開隆堂は、各教科書の表紙のところに「わくわくするね」、「みつけたよ」、「できたらいいな」、「心をひらいて」など、学年のタイトルが大きくデザインされております。子どもたちの創作に向かう気持ちを引き立てているように工夫されていると思いました。

また、表紙をめくると、創作している子どもたちの表情が大きく掲載され、創作する心情面を大切にしていると思いました。さらに、掲載されている作品が非常に大きくて、迫力があり、魅力を感じるものが大変多いように思いました。子どもたちがこんな作品をつくってみたいというような、創作意欲が高まるのではないかと思います。

全体を通して、図工が楽しくより感じられるように思える開隆堂がよいと思いました。

それでは、審議のまとめをしたいと思います。審議では、日文を評価する意見もございましたけれども、開隆堂を評価する意見のほうが多かったようでございます。

図画工作につきましては、開隆堂が最も評価が高かったということでまとめてよろしいでしょうか。

(「異議なし」との声あり)

#### ○教育長

それでは、図画工作については、開隆堂といたします。

続いて、家庭について審議いたします。

委員の皆様にご意見をお願いいたします。

#### ○三留委員

家庭は、2者のうち、開隆堂を推薦いたします。東書、開隆堂とも、課題解決学習を重視した編集に工夫があります。

開隆堂は、「気づく・見つける」、「わかる・できる」、「生かす・深める」の三つの

ステップにより、学習が進められるようにそれぞれに対してのめあてが設定され、後に振り返られるようになっています。

開隆堂は、情報量も適量で、基礎・基本がきちんと押さえられるような内容になっていると感じました。紙面構成も見やすくなっています。例えば、調理や手縫い及びミシンを使った裁縫の手順などが、見開きいっぱいを使って、左から右へ分かりやすく並べられていました。整理・整頓などについても、同様なページ構成で一貫しています。

また、各単元の内容に即して、適宜、調べよう、考えよう、話し合おうなどのコーナーがあり、児童の活動の充実を図るために、効果的な学習活動を示唆していると感じました。

各ページの最下段のほとんどにある豆知識は、児童の学習の発展につながります。

家庭科の学習は、家庭や地域で生活をよりよくできる児童の育成を目指しているとも言えます。そういう意味で、家庭での実践につなぐ効果的な記述が求められます。開隆堂では、「生かす・深める」の段階で、家庭での実践を促す記述が多く見られます。また、5年生でできるよ、家庭の仕事という単元を設定し、生活の課題解決の仕方を五つのステップにより紹介しています。学習の成果を生かして、家庭、学校、地域で実践を促していくことは、極めて大切なことだと考えます。

開隆堂は、今回、各ページにある二次元コードによるコンテンツが充実しており、裁縫の仕方を動画で見ることができるなど、活用により学習が深まると考えました。

東書、開隆堂の2者ともに、SDGsを意識した内容を盛り込んでいます。開隆堂は、5、6年のそれぞれの最後に、学年の学習との関わりも含め、持続可能な社会について考えさせたり、行動を促したりするページがあります。6年の最終単元を持続可能な社会のためとして、私たちの生活と環境、資源との関係を考えさせたり、生活の中での取り組みを促したりしています。

「生かす・深める」コーナーでは、持続可能な社会に向けた私の約束として、持続可能な未来への宣言を考えさせています。こうした取り組みも大切と考えました。

また、開隆堂は、巻末の内容が優れていると思いました。キャリア教育につながるキャリアインタビュー、家庭で使われる電化製品から家事の段取りにつなげる生活の中のプログラミング、災害に備えるための家庭や地域の安全防災のページはよくできていると思いました。

家庭科について、開隆堂を推薦する理由は以上でございます。

#### ○高橋委員

家庭は、開隆堂を選びました。学習の始めのページに、児童と学習の内容が写真で示され、これからの学習の共感できるよう工夫されています。

実習は見開きページで学習でき、写真とイラストで丁寧に説明され、基礎・基本が分かりやすい。紙質が書き込みするのに適している。学習の応用ができるページもあり、作品例が示されていて参考になる。学習のめあては、「気づく・見つける」、「わかる・できる」、「生かす・深める」とあり、なぜ何々するのだろうと自分で意義を見つけながら学習することは意欲につながります。

ページの下段に豆知識、英語の単語、見開きページの右上には、二次元コードがあり、知識や学習を深めたりできます。他教科での学習と関連する内容も示されています。

食物アレルギーに注意など、安全や衛生に注意すること、和食など伝統文化の内容、環境を考えて工夫すること、消費者として考えること、災害に備える内容、キャリアインタビューの話は学習に備える内容、マフラーを巻くとあたたかいのはなぜなど、学習の参考となる内容が示され学習できます。

「一緒にホットタイム」や、「ともに生きる地域での生活」は、持続可能な社会のために、これからの生活にも生かせる学習です。巻末のキャリアインタビューは、キャリアでつなぐ持続可能な未来としてとても参考になります。生活の中のプログラミング、安全と衛生に気をつけて学習しよう、家庭や地域の安全防災、食生活に関わる調理用具や食器、実習に役立つワンポイント、調理編、制作編は見開きページで分かりやすいです。

裏表紙には、野菜の切り方の写真と定規があり、学習に生かせます。

以上の点から、開隆堂を推薦します。

#### ○北内委員

家庭は、開隆堂を推薦いたします。図画工作同様、「ものづくりのまち」おおたの児童には、自由な発想のもと、楽しく創作できるように配慮された教科書が良いと思いました。

開隆堂は、基礎的・基本的な技能が充実し、食育、防災、多様性、SDGsに配慮されています。

写真とイラストを適宜掲載し、手先の動作など分かりやすく記載されているので、自主的に学習を進めることができると思いました。具体的には、「針と糸を使って縫ってみよう」や「ミシンで楽しくソーイング」、実習に役立つワンポイント・調理編・制作編で、細部にわたって詳しく解説されています。

また、「共に生きる地域での生活」では、地域の人たちとの関わりを学ぶことができ、コミュニティ・スクールにつながると思いました。

SDGsに関しては、「できることから始めて、持続可能な生活をつくる」で、見開き2ページにわたって、生活と自然環境との関わりを説明しています。

こういった児童の活動と先生の指導は、発表会や中学校での「ものづくり教育・学習フォーラム」での競技大会にも活かされると思いました。

学校意見、区民意見でも開隆堂に肯定的な意見が多く、以上から私は開隆堂を推薦いたします。

#### ○深澤委員

私は、家庭科は開隆堂を推薦いたします。家庭科は、生徒が調理や縫物など、実際に作業するとき作業の過程が分かりやすく示されているのがよいと思います。そのため、特に家庭科において、二次元コードは大変有用であります。どちらの教科書も二次元コードが掲載されており、作業の過程がよく分かったのですが、開隆堂はシンプルでありながら、より分かりやすい動画を多く掲載しており、充実していると思いました。

また、掲載方法も開隆堂は単元ごとに二次元コードが掲載されておりますので、どのページからアクセスしても、その単元に導かれ、単元内の情報を一度に検索できるのが使いやすくよいと思いました。

内容についてですが、全般的に生活をするために必要で、基礎・基本となる事項が掲載



されており、主体的に自立して生きていく子どもが育まれると考えました。

また、6年生で「持続可能な社会のために」という項目があり、生活と環境の関係について考える機会を設けていました。一人一人の日々の生活における心がけが環境問題に影響してくることから、家庭科でSDGsを学ぶことは大切です。この点は、区民意見でもご意見をいただいていたところでした。自分の生活を見つめ直し、よりよい方法で生活することが環境への取り組みにもつながることが随時示されている点がよいと思いました。

学校意見も区民意見も開隆堂に肯定的な意見が多く見受けられました。

以上の理由から、私は家庭科については、開隆堂を推薦いたします。

#### ○弘瀬委員

私は、家庭科は開隆堂を推薦いたします。大判で見やすいこと、全ての単元が3ステップで構成されています。ステップ1は「気づく・見つける」、ステップ2は「わかる・できる」、ステップ3は「生かす・深める」です。5年生では基礎的内容を、6年生では生活に生かす工夫をする内容を2年間通して行うようになっています。

表紙のガイダンスを開くと、誕生から中学までの時間軸の流れと家庭、地域、社会との関わりについて示してありました。

利き手はどちらで、左利き児童でも実習、制作ができるように対応していました。また、動画コンテンツには、左利きで行う場合の動画も収録されていました。

各題材の始まりに、写真やイラストを用いて題材を見つけるようになっています。家庭科に関連した英単語が掲載されていました。

「マイめあて」では、個々の主体性を尊重し、自分の言葉を記載できるスペースを設けていました。豆知識では、用語、用具、歴史などについて掲載しています。

SDGsについては、消費行動が社会にもたらす影響、エシカル商品についてなど、生活の中から課題を見つけて取り組めるようになっています。

調理実習や制作実習など、手順は見開きで大きく見ることができます。

安全、食物アレルギー、食中毒などが掲載されていて、ヘルスリテラシーの観点からも勉強になると感じました。

地域で活躍している人のキャリアインタビューが掲載されていて、主体的な学びができる内容の教科書だと感じました。

文化に関わる特設ページでは、受け継がれる衣・食・住に関連して、それぞれ風呂敷、あるいはお寿司、味噌料理、食器、雑煮、おせち料理、あるいは未来に伝えたい日本の伝統建築で、茅葺き屋根など、今ではあまり見られなくなってしまった日本の文化が掲載されていて、ぜひ残して欲しいと思いました。

以上から、私は開隆堂を推薦いたしました。

#### ○教育長

私も家庭科は開隆堂がよいと思いました。家庭科は、衣・食・住と生活する上で必要な知識や技能を身につけるという点で大変重要な学習だというふうに思います。

調理や裁縫など、実技的な学習の分かりやすさという点では、開隆堂のほうに一日の長があるように感じました。

また、現在の消費生活を考えると、買い物やお金の使い方の学習も大切であると思います。買物が売買契約であることや、クレジットカードの使い方、買い物で困ったときの対処、自分の買い物のルールの作成など、開隆堂は丁寧に扱っているところがよいと思いました。

家庭科の学習では、実技的な技能が大切で、二次元コードの活用が大変有効であると思いますが、これにつきましては、開隆堂、東書とも充実したものになっておりました。

これらのことを総合的に考えると、開隆堂がよいと思いました。

それでは、審議のまとめをいたします。家庭については、開隆堂が最も評価が高かったということで、まとめてよろしいでしょうか。

(「異議なし」との声あり)

#### ○教育長

それでは、家庭については、開隆堂といたします。

ここで、5分間休憩をしたいと思います。3時7分まで休憩時間といたします。

(休憩)

#### ○教育長

それでは、再開いたします。

続いて、保健について審議いたします。

委員の皆様のご意見をお願いいたします。

#### ○三留委員

保健は、大修館を推薦します。

保健も各者課題解決型の学習展開を一層明確にしています。

私は、保健の教科書については、時数の関係から、1時間1課題の学習がよいと思っています。大修館は、課題をつかむための活動を示唆した後、今日の課題として、1時間1課題のめあてが示されています。また、学習過程を意識して、「調べよう」「話し合おう」「考えよう」とその時間で学ぶ学習方法が示され、まとめにつながるようになっています。多様な学習活動が示され、写真、イラストを使って、分かりやすく開始する紙面構成もよいと思いました。

各單元には、扉ページがあって、アスリートなど第一線で活躍している人の写真、キャラクターとアスリートの対話が載せられていますが、これからの活動の意識付けによいと思いました。

各者冒頭に保健の学び方を載せていますが、大修館は、その中でも学習過程に沿ってよくまとめられていると思いました。

さらに、どの巻にもタブレットを使って楽しく学ぼうのページがあります。個別学習、グループ学習について解説した後、その巻で見ることのできるコンテンツの一覧があり、タブレットを使った学習がしやすいようになっています。

3、4年の健康な生活では、もっと学びを広げよう、深めようの資料ページで、早寝早起き朝ごはんについて、その意義ややり方が示されています。内容もよく区内で取り組んでいることなので、関連して扱えると思いました。このページには、スマートフォン、タブレットと生活のリズムの関係が載せられていますが、ぜひ扱ってほしい内容だと思いました。

各者5、6年の心の健康の学習の中に、不安や悩みへの対処がありますが、大修館の内容が優れていると思いました。

感染症の予防の学習では、感染経路や予防の方法について、分かりやすい資料や解説が載せられています。さらに、もっと学びを広げようのページでは、5ページにわたって、感染症に関わる必要な情報が載せられています。新型コロナウイルス感染症の経験から、正しい情報を得ることの大切さや、新しい感染症の問題点なども示され、子どもに知らせたいと思いました。

大田区が体の健康づくりの学習で大切にしている、がん教育についても、がんの起こり方、経験者の話、喫煙との関係など、記述が充実しています。

けがの防止の発展ページには、自然災害から身を守るがあり、地震、大雨などのほか、河川の氾濫に触れています。安全な行動の仕方を考えさせた後、災害に備えて日頃からどのようなことをしておけばよいのか話し合わせるというような内容になっています。自分の地域で心配される自然災害を挙げて、日頃の備えや安全な行動について書き込みをする欄もあります。防災に力を入れている大田区の児童にとっては、必要なページだと思います。

大修館には、まとめや振り返りのページに程よいスペースで書き込み欄があることもよいと思いました。

各ページにある豆知識も、知ってほしい内容になっています。

二次元コードで挑戦する保健クイズも、課題を早く終えた子の発展として扱え、学習の振り返りにもつながると思いました。

大修館を推薦する理由は、以上でございます。

#### ○高橋委員

保健は学研を選びました。

各小単元の導入に、児童の生活に即した大きな写真やイラストを使用して、学習のイメージがしやすくなるように工夫されている。

ページの下に、学習の課題が色分けで大きく示され、考えよう、振り返ろうなどの吹き出しがあり、楽しみながら学習に関わる課題をつかむようになっている。

小単元が4ページ構成で統一され、学習が進めやすい。

各ページに記述する欄があり、自分の考えをまとめながら学習を進めることができる。

体の発育・発達は3、4年生では健康な生活に、身長の変化、体つきの変化、体の中の変化を学習し、インタビューなどで個人差があることを学びます。よりよい発育・発達のために、運動、食事、休養、睡眠を学習します。5、6年生では心の健康、けがの防止、病気の予防の単元で、思春期は誰でもが悩むものとしてスクールカウンセラーさんのアドバイスが示され、「みんなはどうしたかな、悩みの対処」で例を挙げています。

けがの手当の学習では、救急機関に知らせる際の通報の仕方があり、日常生活でも使える知識を学べます。

保健の箱では、自分のよいところを発見しよう、熱中病の予防と手当、困ったときの相談窓口、ユニバーサルデザイン、新型コロナウイルス感染症、食中毒など、学習を広げたり深めたりするのに役立つ資料が掲載されています。

もっと知りたい、調べたいでは、エイズ、喫煙や飲酒などを勧められたときの断り方、自然災害や緊急事態に備えてなど、学習できます。

インターネットでトラブルにならないためにも、児童にとって大切な学習です。巻末の資料の中にも、心と体のSOSなど、参考になる相談ダイアルも示されています。

以上の点から、学研を推薦します。

#### ○北内委員

保健は学研を推薦いたします。

推薦理由は、学習イメージが湧きやすい配慮がなされている教科書が良いと思いました。イラストとエビデンス（教科書の中では「かがくの目」と紹介されていますが）に基づいて説明しているので、児童も納得しやすいと思いました。例えば、「手のあらい方」や「体の発育一骨と歯一」で科学的に説明しています。

「不安や悩みへの対処」として、困ったときの相談窓口が紹介されています。24時間子どもSOSダイアル、子どもの人権110番、チャイルドラインが紹介されています。

また、「犯罪から身を守るために」という單元では、いつ犯罪に巻き込まれるか分からないので、こういう單元が紹介されているのは良いことだと思いました。

「自然災害や緊急事態に備えて」では、マイ・タイムラインの作成を促しています。

「病原体と病気」では、手の消毒、インフルエンザウイルス、新型コロナウイルス感染症／食中毒、がん、喫煙の害、飲酒の害、薬物乱用の害が、詳しく説明されています。

学校意見でも、学研に肯定的な意見が多かったです。

以上から、私は学研を推薦いたします。

#### ○深澤委員

私は保健体育については、東京書籍を推薦いたします。

子どもたちが健康で安全な生活を送るためには、体と心が共に健やかに育まれる必要があります。東京書籍はその点に関して充実していると考えました。

まず、思春期における体つきの変化の項目では、プライベートゾーンに関する説明が二次元コードでリンクされていました。最近、子どもへの性加害のニュースをよく目にしますが、性加害は体だけではなく心にも癒えることのない傷を負います。今までは、プライベートゾーンを人に見せるものではないという教育が、十分に行き届いていなかったように思います。自分の体を撮影した画像をスマホで友達や知らない人に送る、近親者からの暴力等、子どもの認識不足や社会的に弱い立場に付け込んだ性犯罪をなくすためには、自分の体の大切な部分は人に見せるものではないということを、子どもの頃から認識することが必要です。東京書籍は、その点をしっかりと示していました。

そして、東京書籍は犯罪被害の防止についても項目を設けていました。犯罪から自分の

身を守ることは、何よりも大切なことです。子どもたちには、犯罪被害に遭わないためにはどうしたらよいかについてしっかりと考えて、自分の命と体を大切にしてほしいと考えました。

また、自転車の安全な利用についての項目もありましたが、自転車は使い方を誤れば、人を傷つける道具にもなります。自転車による事故は、他人にも自分自身にも危険が及ぶものですので、自転車利用に関する知識、法律を認識し、安全な利用について考えてほしいと思いました。

最後に、子どもの心のケアについてですが、不安や悩みがあるときの相談窓口が具体的に記載してありました。二次元コードには、相談窓口であるチャイルドラインの人の話が掲載されていました。どんなに小さなことでもよい、秘密は守る、名前は言わなくてよい、自分から電話を切ってくれてもよい等、子どもたちが相談するにあたって不安に思うことをあらかじめ約束してくれていましたので、親にも言えない悩みを抱えている子どもも相談しやすくしてほしいと思いました。

以上の理由から、保健については東京書籍を推薦いたします。

#### ○弘瀬委員

私は学研を推薦いたします。

まず学習の進め方は、振り返り、例を挙げて話し合う、学びを生かす、導入課題など課題解決に取り組むもので、1年で学習したことを活用して課題解決に持っていくようになっています。

心の発達では、思春期の心、心と体のSOS相談窓口などにつながるようになっています。

各所の最後のページに評価のページがあります。科学の目では、薬品を使って下着やハンカチの汚れを見ることができて、喫煙によって指先の血流の流れがどのようなになっているか、あるいは新型コロナウイルス拡大写真も掲載されていました。試薬によって見えないものが見えてくることの面白さ、これは児童にとって興味があると思いました。

保健の箱では手の洗い方、手を洗う前と洗った後で洗い残しがないかを確認して、抵抗力って何だろうでは、自分の体に病原体が入ったときにどのような症状が起こるかを丁寧に説明していました。今後、子どもたちにもヘルスリテラシーを身につけてもらいたいと考えています。

「つなぐ」のマークを見ると、前後の学年や他の学科で学んできた学習内容をつなげることで、復習・予習を兼ねることができ、知識を定着させるには非常に有効なツールであると考えました。

発育・発達では、思春期に起こる心や体の変化について個人差があること、多様性に配慮していることが分かりました。心の発達や思春期の心、心と体のSOS相談窓口、インタビューは、担任の先生の話、不安や生きづらさを感じたときには、保健室の養護教諭の先生に相談する、相談窓口の電話番号などが掲載されて、そこに相談するなどが示されていました。

また、いじめについても考えるページを設けています。

資料として心と体のSOSを設けていて、SOSのサインとしてどのようなものがある

かについても、細かく記載してあって参考になると思います。

防犯・防災についても豊富な資料が掲載され、また新型コロナウイルス感染症についても、経験を基に学習できるようになっています。

また、生活習慣の中のがんではなく「がん教育」として、がんってどんな病気であるかと、しっかりがん教育を打ち出していることは、重要なことと考えています。

I C T活用と健康・安全では、タブレットの使用頻度が増えてきたために、目の健康を守るためにはどのようにしたらいいのかを説明してあります。これも非常に重要なことだと思います。

以上から、私は学研を推薦いたします。

#### ○教育長

私は、保健は学研がよいと思いました。小学生の発達段階に応じて、わかりやすく学習を進めていくというところで、一日の長があるかと思います。学研は説明が簡潔でわかりやすく、自分で書き込みながら学習を進めていくという過程がよく工夫され、子どもたちが考えを深め、学習を深めることができると思います。

また「保健の箱」という欄がありまして、例えば小学校の交通事故の中で、自転車に乗って車に巻き込まれるという事故が非常に多くありますけれども、学研の「保健の箱」の中では、自動車の内輪差や死角について、写真や図を用いてわかりやすく示してあり、事故防止につながる効果的な資料だというふうに思いました。

また、「保健の箱」の中には、がんってどんな病気というコーナーがあり、がんについて学校医さんなどが教えてくれたこととして、Q & Aの形でわかりやすく説明がありました。本区の進める校医さん等によるがん教育にマッチしたものであると思います。

以上、総合的に判断して学研がよいというふうに思いました。

それでは、審議のまとめをいたします。

審議の中では、大修館や東書を評価するご意見もございましたが、学研を評価する意見が多かったようでございます。

保健については、学研が最も評価が高かったということで、まとめてよろしいでしょうか。

(「はい」との声あり)

#### ○教育長

それでは、保健については学研といたします。

続いて、英語について審議いたします。

委員の皆様のご意見をお願いいたします。

#### ○三留委員

英語は三省堂を推薦いたします。

各者、学年ごとにいくつかあるユニットの中に、英語を使う場面や表現に出会わせ、ステップを踏んで技量の向上を図っていくという流れになっています。三省堂はHOP「思

い描く」STEP「出会う」「慣れる」「親しむ」「伝え合う」JUMP「表現する」というユニットの過程を冒頭の教科書の使い方のページで示し、児童が見通しを持って英語の学習をできるようにしています。「聞く」「話す」を中心に、4技能の定着が図りやすいと感じました。やり取りに関わる話す活動を多く取り入れているのはよいと思いました。

HOPでは、ユニット全体を見渡す扉ページがあり、学習のイメージが広がります。

STEPの各パートでも課題が示され、スモールステップで学習が進められるようになっていると感じました。語句や表現に出会う場面設定も適切と感じました。

JUMPではゴールが示され、既習事項を使って自己表現ができるような構成になっています。振り返り欄や活動を広げるためのステップアップ、ジャンプラスがあるのもよいと感じました。

ページ末のミニ情報も、中学校までに知ってもらいたいことなどが多くあることで、児童の見識が広がると思いました。

各ユニットの後には、児童が楽しみながら学べる様々なページが用意されています。

ABC Fun Bookのページは、歌を歌ったりゲーム的な要素を取り入れたりして、児童が楽しく英語に親しむように設定されています。Story Timeは、物語に浸りながら読むこと、聞くことの学習に結びつけられます。その他、TryやHello Worldなどのコーナーも、児童に知ってもらいたい内容や必要な技量を学ぶためのページとなっています。

三省堂は二次元コードによるコンテンツも充実しています。「話す」「聞く」の音声動画やワークシートは、学習を進めるのに有用と感じました。

今回の採択では、6者中3者が絵辞典を別冊でつけています。どの者も多くは、ジャンル別の用語・用法をまとめたもので様々な活用ができ、子どもにとって見ているだけで楽しく、興味深いのではないかと感じました。辞書を使うことにもつながり、小学校の段階の学習では、この別冊はあったほうがよいと感じました。三省堂も、My Dictionaryというタイトルの絵辞典がつけられており、AB判でコンパクトにまとめられています。教科書同様、語句が4線で示され、書く活動にも有効です。

絵辞典には、5、6年生で学習した表現のダイジェスト版や、英語でできることの一覧表など、有用な資料も収められています。

三省堂は、巻末にも学習に使える資料が多く、総合的に判断して推薦することといたしました。

## ○高橋委員

英語は三省堂を選びました。

三つのユニットに分類し、最初に単元で学習することが明示され、ホップで見通しを立てよう、ステップで語句や表現を学んでコミュニケーションしよう、ジャンプで発表しようという構成で、学びの流れが明確になっている。

5年生のユニットでは、自己紹介しよう、憧れの人を紹介しよう、お勧めの場所を紹介しよう。6年生のユニットは、地域のことを伝えよう、思い出を伝えよう、将来の夢を伝えようになっている、児童の生活に沿った取り組みやすい学習です。

見開き2ページで学習でき、簡潔に表現されていて、ユニットごとに色分けがはっきりしているので見やすい。各活動を行うための4線があり、アルファベットをきちんと学ぶ

ことができます。

振り返りなど学習活動に応じて書き込みができるようになっている。

ユニットごとにABC Fun Boxがあり、文字で遊ぼう、みんなで歌おう、言葉の不思議があり、言葉の不思議は、興味関心が持てる学習です。

世界のお話は二次元コードで聞きながら学べ、トライではプログラミングについて学べて、Hello World、日本大発見では日本地図、次ページからのレッスン7では世界地図で名所やグルメなどが示され、楽しく学習できます。

巻末に切り取れるカードがついていて、学習に使えます。

また、別冊でMy Dictionaryがあり、目次が見開き一覧になっていて調べやすい。

単語に加えて、5年生で学習した表現、6年生で学習した表現もまとめられており、数字で使う英語、会話を続ける工夫、英語でできることが掲載され、アルファベット表の下にはキーボードも示され、学習に役立つ工夫があります。

以上の点から、三省堂を推薦します。

#### ○北内委員

英語は、三省堂を推薦いたします。

これからの日本を背負う国際都市おたの子どもたちには、コミュニケーションと世界に発信できる日本の情報に配慮された教科書が良いと思いました。三省堂は、世界に発信できる日本の情報や、世界に目を向ける題材を通して、外国語によるコミュニケーションの見方・考え方を働かせられるように配慮されています。

また、海外の文化については、ユニットごとに紹介されています。

例えば、5年生「日本、大発見」では、日本の名所・名物を紹介し、コミュニケーションに使える題材を提供しています。「あこがれの人を紹介しよう」では、競泳の池江璃花子選手、車椅子テニスの上地結衣選手を紹介し、海外では「世界のスポーツ」として、ライフセービングスポーツ（オーストラリア）、フィーエルヤッペン（オランダ、棒で川を飛び越えるというスポーツ）を紹介しています。

6年生の「地域のことを伝えよう」では、阿波踊り、秋田竿燈祭り。6年生の「世界のまつり」ではハロウィーン、春節など、日本と世界を対照して紹介しています。これらは、コミュニケーションに使えると思いました。

また、1単位時間の学習活動が、見開き2ページの中に簡潔に表現され、見出しや児童への言葉がけについては、色、フォント（手書きフォント）が統一されていて、児童は理解しやすいと思いました。

学校意見、区民意見も三省堂に肯定的な意見が多く、以上から私は三省堂を推薦いたします。

#### ○深澤委員

私は、英語は東京書籍を推薦いたします。

東京書籍は、コミュニケーションツールとして使う英語を意識して作られている点が良いと考えました。導入のStarting Outは、映像や音声を通じて単元の学習内容について触れ、次のYour Turnでは友達と伝え合ったり、文字を書いたりして知識の定着を図りま



す。Enjoy Communication では、日常使う英会話が多く形成されているため、知識はあるのに、実際の場面で活用できないという日本の英語学習の問題点を意識して作られていると感じました。二次元コードに収録されている会話も実践的であると感じました。

とりわけよいと思ったのは Sound and Letters です。5年生は、アクセントと初めの音や終わりの音を聞き取ってるところまで学びますが、6年生では英語にアルファベットの読み方とは異なる発音がある、いわゆるフォニックスを学びます。例えば、Umbrella という単語のUのアルファベットの部分を「ユー」ではなく、「ア」と発音するというようなものです。フォニックスは英語の基礎であり、発音やリスニングをする際に大変重要ですが、今までの日本の英語学習では、学ぶ機会があまりなかったように思います。フォニックスを英語の学び始めから耳で覚えることができれば、将来、子どもたちの英語は生きた英語となり、英語力が飛躍的に伸びるであろうと考えました。

6年次の最後では、小学校生活の思い出を伝え合う、中学校生活や将来の夢について伝え合うというユニットがありました。小学校の集大成と中学校に向けての抱負を英語で伝えることができれば、自分自身への自信、英語への興味と様々な面で大きく成長することと思います。

以上の理由から、英語については、東京書籍を推薦いたします。

#### ○弘瀬委員

英語は三省堂を推薦いたします。

5年生では世界の挨拶、6年生では世界の街角が紹介されていました。主体的に学習に取り組み、確かな力を身につけるために、三省堂はHOP、STEP、JUMPを一つのユニットとしています。

別冊の英辞典は、使いたいときにいつでも使えるようになっています。索引はあいうえお順で並び、日本語、英語ページの順に載っていて、調べやすいと思いました。1日の時間、あるいは天気を調べるときにはページで調べることもできますが、色分けされているものでも見つけることができるので便利だと思いました。

キャラクターがアニメーションで動くので、楽しみながら英語が学べると思います。線結びや歌を歌うなど、楽しく勉強できます。

日本大発見では、各地の名所や名物が書いてあり、音声ガイドもついています。遊び感覚が強く、子どもたちが飛びつきやすい教科書であると感じました。

トライでは、道案内をしてあげるときや買物に行く場合などに使われている表現を集中的に学習します。

ストーリータイムでは、5年生では北風と太陽、金のおの、てぶくろ、6年生ではガリバー旅行記、ライオンとねずみ、スーホと馬頭琴などよく知っている物語を、絵を見ながら聞いて、絵から内容を推測する力を養うように考えられています。

このような方法で英語そのものが頭に入ってくるので、文章を覚えるのに有効であると思います。

ハローワールドでは、世界の珍しいスポーツや仕事など、児童への興味関心を広げるにはよい材料だと思いました。

以上から、私は三省堂を選びました。

## ○教育長

私は、英語は三省堂がよいと思いました。

三省堂は1時間の学習の流れが、Let's watch、Let's listen、Let's speak、Let's play、Let's talk、Let's read & write というふうに分かりやすく学習が繰り返されていくように思います。その中で、英語の4技能である聞く、読む、話す、書く力が無理なくかつ確実に身につけていくことが期待できるように思います。

今年から中学校において、どの学年においても、英語のスピーキングテストが行われますが、読んだり聞いたりするだけではなく、英語で話すことができるようになるには、英語に慣れるとともに英語で話し合う学習を積み上げていく必要があると思います。

また、三省堂には小学校の思い出を伝えたり、将来の夢を伝えたりする英語で発信する学習も多く含まれ、充実しています。三省堂につきましては、英語で話す力の育成にふさわしいのではないかと思います。

また先日、英語学習の先進校を視察してまいりましたけれども、単語をたくさん覚えておくことが大切な要素の一つであるというふうに伺ってまいりました。三省堂には My Dictionary という別冊がついており、多くの単語を覚えるために有効であるかというふうに思います。

それでは、審議のまとめをいたします。

審議では東書を評価する意見もございましたけれども、三省堂評価する意見が多くあったように思います。英語については、三省堂が最も評価が高かったということでまとめてよろしいでしょうか。

(「はい」との声あり)

## ○教育長

それでは、英語につきましては三省堂といたします。

最後に、道徳について審議します。委員の皆様のご意見をお願いいたします。

## ○三留委員

道徳は、学研を推薦いたします。

学研は区民意見でも支持の多い教科書でしたが、私も内容・構成共に優れた教科書と感じました。

特別の教科 道徳では、考え議論することや、多面的・多角的に考えることが大切と捉えております。登場人物への自我関与が中心の学習、問題解決的な学習、道徳的行為に関する体験的な活動など様々な学習を取り入れ、物事を多面的・多角的に考えるための工夫がなされていると思いました。

学研は、各巻の冒頭に裁ち切りいっぱいの写真と道徳の価値項目につながる詩や文章が添えられています。どれも学年の学習にいざなうためによりページだと思いました。

次ページは、各学年、「つながる私、広がる私」があり、今の自分を振り返り、自分なりに学びを広げさせようという配慮があります。

道徳の四つの柱、教科書では四つの扉としていますが、これを意識させるために、冒頭に柱別の目次やそれぞれの学習のポイントを示した「道徳の時間が始まるよ」のページもあります。

また、各学年の冒頭に、道徳教育の四つの柱に沿って学びのポイントが示されています。

さらに、1年間の道徳の学びを概観し、道徳の学習のイメージをもたせるようにしています。

学研の大きな特色として、資料のタイトルのあるところに、主題に関わる文章を記載していないことがあります。初めに主題名や主題に関わる文章があると、教師が望ましいと分かっていることを言わせたり、書かせたりする指導になってしまう可能性もあり、子どもに特定の価値観を押しつけることに結びつく懸念があります。テーマを自ら見つけさせ考えさせるというのが、学研のコンセプトになっています。このことは、5、6年の教科書冒頭にある「道徳の時間が始まるよ」のページで、児童にも示されています。

また学研は、「考えよう」の欄に示されている発問が、自分の考えや思いに目を向けられるようになっており、適切と感じました。

例えば、5年あるいは6年のどちらかで、全ての教科書に取り上げられている「手品師」という資料があります。なかなか芽の出ない手品師が男の子に手品を見せる約束をした後、友人から同じ日の大舞台の出演の依頼を持ちかけられ、それを断り男の子に手品を見せることを選択するというような話です。

各者、たった1人の男の子の前で手品を演じる手品師の気持ち、手品師がきっぱり断ったわけ、誠実な行動とはなどと問うものが多い中、学研の教科書では、友人から誘いの電話がかかったとき、手品師は心の中でどのようなことを考えたのだろうかという手品師の心の葛藤を引き出すような発問となっています。

さらに、自分が手品師だったらどんなことを大切にしようという、これまであまり見られなかった発問を続けています。多面的・多角的に考えるには、これまでの道徳におけるセオリーのようなものを超えた様々タイプの問いをしていくことが大切と考えています。

また学研は、生命尊重につながる教材が重視していると感じました。生命尊重の教材では、5年の電池が切れるまでや母と眺めた一番星、6年のその思いを受け継いで、命を見詰めてなどが印象に残りました。子どもたちにもぜひ読んでもらいたい資料だと思いました。

また、近頃の子どもたちの実態を考えると、いじめ防止や情報モラルに関わる内容も盛り込んでいく必要があります。この点でも、学研は優れた資料を用意していると感じました。学研は資料の内容が、低学年は物語、中学年は生活、高学年は人物に関わるものが中心で、内容も発達段階に合っていることや、挿絵、写真、図などが内容理解を助けるようなものが多いこともあり、推薦することといたしました。

#### ○高橋委員

道徳は光村を選びました。

目次に続き「道徳が始まるよ」で、自分のことについて、相手との関わり、周りの人との関わり、命・自然との関わりなど、色分けで示しています。

友達と話し合うときにできるとよい基本になることを、「みんなで気持ちよく話し合うためのコツ」で学習することができます。

道德道案内の表で学んでいくことを確かめる工夫があります。

単元ごと色分けで表題があり、教材、考えよう、話し合おう、つなげようで構成され、キャラクターの問いかけで学習が始まります。

教材は、学校や日常的な話、漫画など、身近なものやスポーツ選手の話、「隣人」として寄り添うの中川翔子さんのいじめの話、ふだんは経験することのない看取りの話、世界人権宣言を読んでみようなど、いろいろな観点から考えられるよう掲載してあります。

考えるヒントは活動に役に立つ内容、いじめを許さない心ではこんなことしてない？のページがあり、情報と向き合うでは LINE のメッセージの意味を考える。いろいろな約束や決まりでは、こどもの権利条約を掲載してあります。「心を通わそう」は、相手のことを思いやって声をかけてみよう。考える質問準備体操は、話し合いながら考えを深めていくことが上手になるようにすること。共に生きるは、暮らしの中のユニバーサルデザイン。自然とともに、地球温暖化、ゴミや資源について考えようと、様々な学習ができます。

教材の前にある学びの準備では、疑似体験や生きている仲間を探そうなど、次の学習に関わる学びの工夫があります。

付録には、学びの工具箱、考えを整理するページがあり、日本に伝わる暮らしの工具箱、祭り、伝統工芸、日本各地で取り組む防災活動が掲載されています。最後に学びの記録があり、1、2年生は木に、3、4年生は観覧車にシールを貼る。5、6年生は一言感想が書ける表がついています。

以上の点から、光村を推薦します。

## ○北内委員

道德は、光村図書を推薦いたします。

多種多様な価値観がある中で、道德の教科書は、クラスみんなで考え、意見を出し合え、そして深く考えることができる教科書が良いと思いました。

光村図書は、最初に表紙で、「きみが いちばん ひかるとき」と書かれています。この一文は、児童たちの心に響くと思います。そして、表紙の裏、見開き2ページでは、全学年、詩が書かれていて、「みんないきている みんなでいきている」という言葉で終わります。これも是非、おたの児童たちに読んでもらいたいと思いました。

一つひとつの題材が非常に奥深く、内容があると思いました。

例えば、4年生の共生社会では、「いのちをつなぐ岬」、御前崎のウミガメの産卵の話ですが、この話から、「このままにしていたら」という話につなげて、これは、小川でザリガニ捕りをしていたときにごみがあって、このまま放っておいたらどうなるのだろうと子どもたちが気づく話です。そして更に、「ごみやしげんについて考えよう」で、リデュース、リユース、リサイクルにつなげています。

5年生の共生社会では、「一ふみ十年」、これは高山植物を踏んづけると、10年間は元には戻らないよというストーリーで、そこから持続可能な社会をつなげて、「宇宙から見たもの」で生き物の細胞との姿の関係を紹介し、そこから「地球温暖化」の話にもっていています。

6年生では、「自由」って、何だろう」ということについて触れています。これ、すごく奥深い話だと思います。ぜひ、児童たちに考えてほしいと思いました。

最後に、夢を諦めない気持ちに関して、6年生で「大きな目標をもってー西山麗選手」、北京オリンピックのソフトボール日本代表選手の話が掲載されています。地元で開かれたソフトボールの講習会で、当時日本代表選手の齋藤春香さんと話す機会に恵まれ、「いつかいっしょに、同じチームでプレーしよう。」と思いきやかけない声をかけられました。西山さんは、是非、成し遂げたいと、いつか自分も一緒に選手になりたいと、諦めない気持ちを持って、一生懸命練習して、同じチームでプレーするようになりました。そして、オリンピック代表選手になって、金メダルを取ったというストーリーです。是非、この諦めない気持ちを、おたの子どもたちに持ってほしいと思いました。

以上の理由から、光村図書を推薦いたします。

### ○深澤委員

私は最後まで、光村か学研かどちらがよいか迷っていたのですが、学研を推薦したいと思います。

学研の教科書は、全ての物語の末尾に掲載されている「考えよう」のコーナーで、その人がどのような気持ちであったかとか、どうしたらよいと思うかという形式での問いかけが、一つの物語について、おおよそ2問なされていました。問いかけの内容はシンプルで、一定の価値観を押しつけることがなく、また生徒の考えを拘束することがないよう配慮されているため、生徒が自由に考えることができるところがよいと考えました。

また時おり、「深めよう」というコーナーが設けられており、その物語の問題点について、もう一步自分の考えを深めていく欄があったのもよいと考えました。

内容についてですが、歴史の中で自由や平等を勝ち取るために貢献した人物に関する掲載が充実している点がよいと思いました。自由や平等は、人々の不断的努力によって初めて勝ち取り保障されるものですが、女性の権利や地位の向上は、日本においてまだ途上にあります。6年生ではアメリカの最高裁判所判事ルース・ベイダー・ギンズバーグ、5年生では日本で初めての女性医師である荻野吟子さんの題材があり、現代社会では当然に保障されている女性に関する権利が先人の大変な努力によるものであるということについて考え、自由や平等の重要性に気づき、どのように守り、そして発展させていくべきかを、ぜひこれからの未来を担う子どもたちに考えてほしいと思いました。

日本と世界の架け橋となった新渡戸稲造、ノーベル生理学・医学賞を受賞した大村智さんの題材では、どのような功績を残したかというよりも、どのような地道な努力を重ねて結果的に実を結んだのかという観点から記述されている点がよいと思いました。

6年生の教科書に掲載されている「届け僕らの願い」は、思い切りサッカーができる場所を確保するために、子どもたちが区議会に陳情し採択されたという実際にあった話です。

子ども基本法に基づき、子どもは年齢や発達の程度に応じて意見を表明する機会、社会参画する機会が保障されています。子どもがみんなで話し合うこと、社会参画することが自分の住む社会をよりよい方向に変えていく手段となり得ることについて、ぜひ子どもたちに考えてほしいと思いました。

そのほかにも、野口健さんのチョモランマ清掃登山隊、ノーベル平和賞を受賞したワン

ガリ・マータイさんの物語から考える環境問題、SNSを巡る問題、ジョン万次郎や津田梅子さん等国際化の視点、震災等多様な題材が掲載されていました。

区民の方のご意見でも、学研を推薦されている方が多くいらっしゃいました。

以上の理由から、道徳については学研を推薦いたします。

#### ○弘瀬委員

道徳は、光村を推薦いたします。

「道徳が始まるよ」で、1年生では自分のこと、相手のこと、みんなのこと、命・自然など、色分けされていました。2年生では道徳で学ぶ19の扉、3、4年生では道徳で学ぶ20の扉、5、6年生では道徳で学ぶ22の扉など、年齢に応じ少しずつ内容が異なっていますが、基本的には1年生の四つの考え方が基本となっています。

道徳道案内は、1年間に学ぶ内容が書かれていて、全体が見渡せてとても有効だと思いました。

折り返しの学びの記録、1、2年生は学期ごとに木にシールを貼り、3、4年生は観覧車にシールを貼り、5、6年生は道徳の授業の中で考えたことを一言感想の欄に書き、三つの視点、自分のこととして考えることができた、友達の考えを聞いて自分の考えを深めた、もっと考えたい、やってみたいことが分かったなど、三つの観点について当てはまる場所に印をつけるようになっています。

学びの道具箱は、考えを整理したり広げたりするときに、フィッシュボーン図、あるいはピラミッドチャートを使うと便利だと思います。

考えるヒントでは、道徳で使う言葉は、1年生では自分の考えを伝えるときの文章など紹介し、2年生では気持ちを表す言葉、あるいは3年生では詳しく伝え合うときに使う文章。4年生では、人物の性格や人柄を表す言葉。5年生では相手の考えをより深く理解したいときに役立つ言い方を集めたもの。6年生では、自分の考えの変化を伝えるときに使う言葉などが紹介されていました。

命の大切さなどを書いた作品の後には、必ず「かんじよう命」のコーナーが設けられていました。命の大切さ、これを十分ディスカッションしながら自分の気持ちを伝えていてもらいたいと思っています。5年生からは2段になっていて、上に道徳の学び方が書いてあります。

大谷翔平さんの曼荼羅シート、実際にこの表を作成することは、作成すること自体大変なことですが、より高い目標を目指すためにはどのようにしたらいいか、一人一人考え方が違うと思います。ぜひこれを参考にしながら、自分の目標を見つけてほしいと思っています。

5年生の子どもの権利条約、6年生の世界人権宣言から学ぼうは、一人一人の違いを認め、お互いに大切にしながら生きていくことを意識することのできる教材として、熟読してほしいと思いました。

以上から、大田区の子どもたちには、多くの文をぜひ読んでもらって、活発に意見交換ができるような授業が展開できることを望みながら、光村を推薦いたします。

#### ○教育長

私は、道徳については光村がよいと思います。

光村は、読み物として心に残る、また子どもたちの体験を広げる教材が多いように思います。

例えば、6年生に「命の輝き」という教材があります。ダウン症のお嬢さん、静香さんを育てるお父さんが書いたものです。ダウン症の静香さんを育てる父親としての様々な思いや、お子さんに対する愛情が強く伝わる教材です。

実は先日、同じダウン症で書家の金澤翔子さんが、久原小学校のわくわくスクールの講師として、書を実際を書く講座を見学してまいりました。金澤翔子さんは、お母さんと一緒に講座に参加した子どもたちに話しかけたりしながら、「飛翔」という書を何キロもある重い筆で書いてくれました。

翔子さんは、書を書く前に手を合わせました。書を書く前、中学生のときに亡くなったお父さんに、上手に書かせてくださいといつも手を合わせるそうです。翔子さんのお母さんの話を聞き、翔子さんの筆を動かす姿、子どもたちに声をかける様子を見て、私は初めて翔子さんのことが少し分かったように思いました。

また、この「命の輝き」という教材文の最後に、お母さんのことが大好きだから生まれてきたのだよという静香さんの言葉がありますが、書家の金澤翔子さんのお母さんも全く同じことを言っていました。翔子さんは、母親が大好きだから一生懸命頑張って、母親のために頑張って、書家にまでなったそうです。

道徳というものを考えていくときに、まだ知らないこと、わからないことがたくさんあり、子どもたちが考えを広げたり、深めていったりすることが大切だと思います。光村には、初めてひいおばあちゃんの死を看取る教材文などもあります。子どもたちが道徳について考えを広げ深めていくということで、教材として価値のあるものも多くあるのではないかと思います。

以上のことから、私は光村を推したいというふうに思います。

それでは、審議のまとめをいたします。

審議では、学研を評価するご意見もございましたが、光村を評価する意見が多かったようでございます。道徳については、光村が最も評価が高かったということで、まとめてよろしいでしょうか。

(「はい」との声あり)

○教育長

それでは、道徳については光村といたします。

以上で、令和6年度使用大田区立小学校教科用図書採択の審議を終了いたします。これまでの審議内容について議案として提出し、直ちに審議を行いたいと思いますが、よろしいでしょうか。

(「はい」との声あり)

○教育長

それでは、ここで15分間休憩を取ります。午後4時15分まで休憩時間といたします。

( 休 憩 )

○教育長

それでは再開いたします。

続いて、日程第2について事務局職員の説明を求めます。

○事務局職員

日程第2は、「議案審議」でございます。

議案を読み上げます。

第28号議案 学校教育法附則第9条の規定に基づく令和6年度使用特別支援学級教科用図書採択についてでございます。

なお、昨日からの教科書採択の審議を受けて、議案の追加提出がありました。

第29号議案 令和6年度使用大田区立小学校教科用図書採択についてでございます。

○教育長

それでは、議案審議に入ります。

昨日の第7回定例会及び本日の臨時会の2日間でご審議いただきました小学校教科用図書採択に関する追加議案、第29号議案から審議したいと思います。

それでは、第29号議案について、事務局から説明をお願いいたします。

○教育総務課長

第29号議案 令和6年度使用大田区立小学校教科用図書採択について、説明いたします。

令和6年度使用大田区立小学校教科用図書については、7月21日の第7回教育委員会定例会において、教科用図書調査委員会副委員長から調査報告をいただき、昨日の第8回定例会及び本日の2日間にわたりご審議いただきました。

ここで本案を議案として提出し、令和6年度使用大田区立小学校教科用図書の採択をお願いいたしたく存じます。

小学校教科用図書の一覧については次のとおりでございます。各科目、種目、発行者、書名の順に読み上げさせていただきます。

国語、光村図書出版株式会社、国語

書写、光村図書出版株式会社、書写

社会、東京書籍株式会社、新編 新しい社会

地図、株式会社帝国書院、楽しく学ぶ 小学生の地図帳

算数、東京書籍株式会社、新編 新しい算数

理科、東京書籍株式会社、新編 新しい理科

生活、株式会社新興出版社啓林館、わくわくせいかつ・いきいきせいかつ

音楽、株式会社教育芸術社、小学生の音楽



図画工作、開隆堂出版株式会社、図画工作  
家庭、開隆堂出版株式会社、わたしたちの家庭科  
保健、株式会社 Gakken、新・みんなの保健  
英語、株式会社三省堂、CROWN Jr.  
特別の教科 道徳、光村図書出版株式会社、きみが いちばん ひかるとき  
以上でございます。

○教育長

それでは、令和6年度使用大田区立小学校教科用図書について、ご意見はありますでしょうか。よろしいですか。

(「はい」との声あり)

○教育長

それでは、第29号議案について、原案どおり決定してよろしいでしょうか。

(「はい」との声あり)

○教育長

それでは、第29号議案につきましては、原案どおり決定いたします。  
次に、第28号議案について、事務局職員の説明を求めます。

○教育総務課長

第28号議案 学校教育法附則第9条の規定に基づく令和6年度使用特別支援学級教科用図書採択について、説明いたします。

大田区教科用図書採択要綱第14条には、「区立学校に設置されている特別支援学級で使用する教科用図書については、区立学校の通常の学級で使用する教科用図書を使用する。2 前項の規定にかかわらず、学校教育法附則第9条に規定する教科用図書を使用する必要があると教育長が認めた場合は、特別支援学級設置校の校長会が審議し、適切と考える教科用図書を教育委員会へ報告する。」とあります。

なお、学校教育法附則第9条に規定する教科用図書の採択期間については、児童・生徒の実態により一層対応した教科用図書を選定するために、「義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律施行令第14条」の規定からは除外されており、4年間によらず採択しているものでございます。

教科用図書の選定については、指導課長から説明をさせていただきます。

○指導課長

特別支援学級で使用する教科用図書の選定について、説明いたします。

各設置校の児童・生徒の障害の種類・程度、能力・特性に最もふさわしい内容、文字、表現、挿絵、取り扱う題材であること、可能な限り系統的に編集されており、教科の目標

に沿う内容を持つこと、特定の教材もしくは一部の分野しか取り扱っていない図書、参考書、図鑑類、問題集等は除くといった観点の下、特別支援学級設置校の校長会が東京都教育委員会の特別支援教育教科書調査研究資料、各設置校の意見を踏まえた上で適切と考える教科用図書として選定いたしました。

選定された図書の一覧は別紙のとおりでございます。ご覧ください。

○教育長

学校教育法附則第9条の規定に基づく特別支援学級使用教科用図書について、意見はございますか。

○三留委員

ただいま示された令和6年度特別支援学級で使用する教科用図書一覧については、東京都教育委員会特別支援教育教科用図書調査用資料に示された考え方に基づいて作られています。

特別支援学級では、実態に即して通常級と同じ教科書を使いますが、私も児童の状況、実態を踏まえた教科用図書を別途活用して、分かりやすく指導することが大切と考えております。

学校から推薦された特別支援学級設置校長会で審議・選定された図書を読みましたが、児童の興味を引き、役立つ図書が選定されています。適切な選定がなされていると感じました。一覧に示された図書の採択に同意したいと思います。

○教育長

ほかにご意見はありますか。よろしいですか。

(「はい」との声あり)

○教育長

それでは、第28号議案につきましては、原案どおり決定してよろしいでしょうか。

(「はい」との声あり)

○教育長

第28号議案について原案どおり決定いたします。

これもちまして、令和5年度第1回教育委員会臨時会を閉会といたします。

(午後4時25分閉会)

令和5年 第1回 教育委員会 臨時会 8月9日(水) 午後2:00～

大田区民ホール・アプリコ 展示室

<令和6年度使用大田区立小学校教科用図書採択について>

<部課長の報告事項>

- 教育総務部長
- 参事（教育施設担当）
- 教育総務課長
- 教育施設担当課長
- 副参事（教育地域力担当）
- 副参事（施設調整担当）
- 学務課長
- 指導課長
- 指導企画担当課長
- 学校支援担当課長
- 教育センター所長
- 幼児教育センター所長
- 大田図書館長

<議案審議>

第28号議案 学校教育法附則第9条の規定に基づく令和6年度使用特別支援学級教科用図書採択について

（追加提出予定）

令和6年度使用大田区立小学校教科用図書採択について

令和5年8月9日

令和5年第1回教育委員会臨時会日程

日程第1 令和6年度使用大田区立小学校教科用図書採択  
について

日程第2 議案審議

第28号議案 学校教育法附則第9条の規定に基づく令和6年度使用  
特別支援学級教科用図書採択について

(追加提出予定)

令和6年度使用大田区立小学校教科用図書採択に  
ついて

第 28 号議案

学校教育法附則第 9 条の規定に基づく令和 6 年度使用特別支援学級教科用  
図書採択について

上記の議案を提出する。

令和 5 年 8 月 9 日

提出者 大田区教育委員会教育長 小 黒 仁 史

学校教育法附則第 9 条の規定に基づく令和 6 年度使用特別支援学級教科用  
図書採択について

別紙のとおり決定する。

(提案理由)

学校教育法附則第 9 条の規定に基づく令和 6 年度使用特別支援学級教科用図書  
を採択する必要があるため、この案を提出する。

学校教育法附則第9条に基づき、令和6年度特別支援学級において  
使用する教科用図書について

- 1 特別支援学級設置校長会の審議  
小学校特別支援学級設置校長会 令和5年7月12日  
中学校特別支援学級設置校長会 令和5年7月13日

- 2 令和6年度特別支援学級で使用する教科用図書  
別紙一覧のとおり

| ページ | 小・中 | 教科    |
|-----|-----|-------|
| 1   | 小学校 | 国語・言語 |
| 1   | 小学校 | 書写    |
| 1   | 小学校 | 算数    |
| 2   | 小学校 | 保健    |
| 2～4 | 小学校 | *生活   |
| 4   | 中学校 | 国語・言語 |
| 4   | 中学校 | 書写    |
| 4   | 中学校 | 社会    |
| 4   | 中学校 | 数学    |
| 4～5 | 中学校 | 理科    |
| 5   | 中学校 | 音楽    |
| 5   | 中学校 | 美術    |
| 5   | 中学校 | 保体    |
| 5   | 中学校 | 技術・家庭 |
| 5   | 中学校 | 英語    |
| 5   | 中学校 | 道徳    |

令和6年度特別支援学級で使用する教科用図書一覧

| 番号 | 種目    | 発行者名   | 図書名                                      |
|----|-------|--------|------------------------------------------|
| 1  | 国語・言語 | 同成社    | ゆっくり学ぶ子のための「こくご」1(改訂版)(ひらがなことば・文・文章の読み)  |
| 2  | 国語・言語 | 同成社    | ゆっくり学ぶ子のための「こくご」2(改訂版)(かたかな・かん字の読み書き)    |
| 3  | 国語・言語 | 同成社    | ゆっくり学ぶ子のための「こくご」3(改訂版)(文章を読む、作文・詩を書く)    |
| 4  | 国語・言語 | 好学社    | レオ・レオニの絵本 スイミー                           |
| 5  | 国語・言語 | 偕成社    | 五味太郎・言葉図鑑(3) かざることば(A)                   |
| 6  | 国語・言語 | 同成社    | ゆっくり学ぶ子のための 国語5                          |
| 7  | 国語・言語 | 好学社    | レオ・レオニの絵本 スイミー                           |
| 8  | 国語・言語 | リーブル   | しりとりにましょ! たべものあいうえお                      |
| 9  | 国語・言語 | 同成社    | ゆっくり学ぶ子のための「こくご」入門編2(改訂版)(ひらがなの読み書き)     |
| 10 | 書写    | 戸田デザイン | あいうえおえほん                                 |
| 11 | 書写    | あかね書房  | もじのえほん かんじ(1)                            |
| 12 | 書写    | 岩崎書店   | 五味太郎のことばとかずの絵本 漢字の絵本                     |
| 13 | 書写    | あかね書房  | もじのえほん かんじ(2)                            |
| 14 | 書写    | 太郎次郎社  | 漢字がたのしくなる本シリーズ 漢字がたのしくなる本ワーク4漢字の音あそび     |
| 15 | 書写    | 太郎次郎社  | 漢字がたのしくなる本シリーズ 漢字がたのしくなる本ワーク3部首あそび       |
| 16 | 書写    | くもん出版  | 小学ドリル国語 1年生のひらがな・カタカナのかきかた               |
| 17 | 書写    | くもん出版  | 小学ドリル国語 1年生の漢字                           |
| 18 | 書写    | くもん出版  | 小学ドリル国語 2年生の漢字                           |
| 19 | 書写    | くもん出版  | 小学ドリル国語 3年生の漢字                           |
| 20 | 書写    | くもん出版  | 小学ドリル国語 4年生の漢字                           |
| 21 | 書写    | くもん出版  | 小学ドリル国語 5年生の漢字                           |
| 22 | 書写    | くもん出版  | ひらがなカード                                  |
| 23 | 書写    | くもん出版  | カタカナカード(コード外)                            |
| 24 | 書写    | くもん出版  | もじ・ことば11 はじめてのかん字                        |
| 25 | 書写    | 太郎次郎社  | 子どもがしあげる手作りの絵本 あいうえおあそび上ひらがな50音          |
| 26 | 書写    | 太郎次郎社  | 漢字がたのしくなる本シリーズ 漢字がたのしくなる本ワーク①基本漢字あそび     |
| 27 | 書写    | 岩崎書店   | 五味太郎のことばとかずの絵本 漢字の絵本                     |
| 28 | 算数    | 小学館    | ドラえもんとおぼえよう! とけいのえほん                     |
| 29 | 算数    | 同成社    | ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」4(くり上がり、くり下がり、2けたの数の計算) |
| 30 | 算数    | 同成社    | ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」5(3けたの数の計算、かけ算、わり算)     |
| 31 | 算数    | 小学館    | 小学館の子ども図鑑プレNEO 楽しく遊ぶ学ぶかず・かたちの図鑑口         |
| 32 | 算数    | 戸田デザイン | 1から100までのえほん                             |
| 33 | 算数    | ひかりのくに | 認識絵本5 いくつかな                              |
| 34 | 算数    | 同成社    | ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」2(1対1対応、1~5の数、5までのたし算)  |
| 35 | 算数    | 同成社    | ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」3(6~9のたし算、ひき算、位取り)      |
| 36 | 算数    | ジュラ出版  | ブータン いまなんじ?                              |
| 37 | 算数    | 絵本館    | 五味太郎の絵本 10 かたち                           |

令和6年度特別支援学級で使用する教科用図書一覧

| 番号 | 種目  | 発行者名    | 図書名                                   |
|----|-----|---------|---------------------------------------|
| 38 | 保健  | 福村出版    | シリーズ生活を学ぶ6 わたしたちのからだ                  |
| 39 | 保健  | 童心社     | ピーマン村の絵本たち おおきくなるっていうことは              |
| 40 | 保健  | 福音館     | みるずかん・かんじるずかん 世界のあいさつ                 |
| 41 | 道徳  | 偕成社     | ノタンあそぼうよ(1) ノタンぶらんこのせて                |
| 42 | 道徳  | 金の星社    | おひさまセレクション 勇気をくれるおはなし16話              |
| 43 | 道徳  | 旺文社     | 学校では教えてくれない大切なこと(2) 友だち関係(自分と仲良く)     |
| 44 | 道徳  | 旺文社     | 学校では教えてくれない大切なこと(6) 友だち関係(気持の伝え方)     |
| 45 | *生活 | 偕成社     | エリック・カールの絵本 はらぺこあおむし                  |
| 46 | *生活 | 玉川大学出版部 | ともだち                                  |
| 47 | *生活 | 岩崎書店    | ずかん4 やさいのうえかたそだてかた                    |
| 48 | *生活 | 福音館     | みじかなかがくシリーズ町たんけん はたらく人みつけた            |
| 49 | *生活 | 福村出版    | シリーズ生活を学ぶ1 つくってたべよう                   |
| 50 | *生活 | 小峰書店    | 東京パノラマたんけん                            |
| 51 | *生活 | こぐま社    | 柳原良平のえほん かおかおどんなかお                    |
| 52 | *生活 | ひかりのくに  | 202シリーズ たべもの202                       |
| 53 | *生活 | 合同出版    | 絵でわかるこどものせいかつずかん1みのまわりのきほん            |
| 54 | *生活 | 童心社     | 絵本・ちいさななかまたち はたけのともだち                 |
| 55 | *生活 | 福音館     | 福音館の科学シリーズ 昆虫ちいさななかまたち                |
| 56 | *生活 | 朝日新聞出版社 | 日本ちず大ぼうけん                             |
| 57 | *生活 | 岩崎書店    | 絵本図鑑シリーズ8 やさいのずかん                     |
| 58 | *生活 | 金の星社    | ひとりでできるもん! 1 たのしいたまご料理                |
| 59 | *生活 | 戸田デザイン  | せかいちず絵本                               |
| 60 | *生活 | フレーベル   | フレーベル館の図鑑 ナチュラNATURA ふしぎをためす図鑑 かがくあそび |
| 61 | *生活 | 山と溪谷社   | 家庭科の教科書(低学年～高学年用)                     |
| 62 | *生活 | 草思社     | みんなのためのルールブックあたりまえだけど、とても大切なこと        |
| 63 | *生活 | ひかりのくに  | 改訂新版体験を広げるこどものずかん4はなとやさい・くだもの         |
| 64 | *生活 | ひかりのくに  | はじめてのずかん4 やさいとくだもの                    |
| 65 | *生活 | 小学館     | 図鑑NEO 飼育と観察                           |
| 66 | *生活 | 小学館     | ドラえもんちずかん1 にっぽんちず                     |
| 67 | *生活 | 小学館     | ドラえもんちずかん2 せかいちず                      |
| 68 | *生活 | 小学館     | 図鑑NEOふらす 新版くらべる図鑑                     |
| 69 | *生活 | ナツメ社    | 子どもの生きる力を育てるせいかつの絵じてん                 |
| 70 | *生活 | ひかりのくに  | こどものずかんMio12 きせつしぜん                   |
| 71 | *生活 | 講談社     | 米村でんじろうのDVDでわかるおもしろ実験!                |
| 72 | *生活 | ブロンズ新社  | しごとば                                  |
| 73 | *生活 | 成美堂出版   | CDつき小学生の英語レッスン絵で見て学ぼう英会話              |
| 74 | *生活 | 成美堂出版   | CDつき楽しく歌える英語のうた                       |



令和6年度特別支援学級で使用する教科用図書一覧

| 番号  | 種目  | 発行者名      | 図書名                                   |
|-----|-----|-----------|---------------------------------------|
| 75  | *生活 | 福音館       | ぐりとぐらの絵本 ぐりとぐらの1年間                    |
| 76  | *生活 | 偕成社       | 100かいだてのいえシリーズ 100かいだてのいえ             |
| 77  | *生活 | 成美堂出版     | いちばんわかりやすい小学生のための学習日本地図帳              |
| 78  | *生活 | 女子栄養大学    | 新・こどもクッキング                            |
| 79  | *生活 | 福村出版      | シリーズ生活を学ぶ5 遠くへ行きたいな                   |
| 80  | *生活 | ひかりのくに    | こどものずかん④はなと やさい・くだもの                  |
| 81  | *生活 | くもん出版     | 生活図鑑カード お店カード                         |
| 82  | *生活 | 成美堂出版     | いちばんわかりやすい 小学生のための学習世界地図帳             |
| 83  | *生活 | 金の星社      | ひとりのできるもん！4 うれしいごはん、パン、めん料理           |
| 84  | *生活 | 小峰書店      | りかこうさく1ねんせい                           |
| 85  | *生活 | 戸田デザイン    | につぼんちず絵本                              |
| 86  | *生活 | 平凡社       | 新版はじめましてせかいちず                         |
| 87  | *生活 | 平凡社       | 新版はじめましてにほんちず                         |
| 88  | *生活 | 福音館       | 福音館の科学シリーズ 木の本                        |
| 89  | *生活 | 福音館       | みぢかなかがくシリーズ 町の水族館・町の植物園               |
| 90  | *生活 | 福音館       | 料理図鑑 「生きる底力」をつけよう                     |
| 91  | *生活 | 三省堂       | こどものからだのしくみ絵じてん                       |
| 92  | *生活 | 三省堂       | こどもマナーとけいご絵じてん                        |
| 93  | *生活 | 合同出版      | 子どもとマスターする49の生活技術 イラスト版手のしごと          |
| 94  | *生活 | 旺文社       | 学校では教えてくれない大切なこと(6)ともだち関係(気持ちの伝え方)    |
| 95  | *生活 | 婦人友       | こどもがつくるたのしいお料理                        |
| 96  | *生活 | 金の星社      | げんきをつくる食育えほん1 たべるのだいすき！               |
| 97  | *生活 | ひかりのくに    | 新装版KIDS2112 たべものひゃっか                  |
| 98  | *生活 | 小学館       | 小学館の図鑑プレNEO楽しく遊ぶふしぎの図鑑                |
| 99  | *生活 | 偕成社       | 子どもの生活(3)マナーをきちんとおぼえよう！               |
| 100 | *生活 | 開隆堂       | 職業・家庭たのしい職業科 わたしの夢につながる               |
| 101 | *生活 | 福音館       | ぐりとぐらの絵本 ぐりとぐらの1ねんかん                  |
| 102 | *生活 | あかね書房     | かばくん・くらのえほん2 かばくんのおかいもの               |
| 103 | *生活 | 金の星社      | やさしいからだのえほん1 からだのなかはどうなっているの？         |
| 104 | *生活 | 福音館       | 福音館の科学シリーズ どうぶつえんガイド                  |
| 105 | *生活 | 開隆堂       | 職業・家庭たのしい家庭科 わたしのくらしに生かす              |
| 106 | *生活 | 戸田デザイン研究所 | ABCえほん                                |
| 107 | *生活 | 成美堂出版     | 作ってみよう！リサイクル工作68                      |
| 108 | *生活 | 福音館       | 校庭のざっ草                                |
| 109 | *生活 | 合同出版      | イラスト版 修理のこつ 子どもとマスターする54の生活技術口        |
| 110 | *生活 | 平凡社       | はじめましてせかいちず                           |
| 111 | *生活 | 合同出版      | イラスト版気持ちの伝え方 コミュニケーションに自信がつく44のトレーニング |

令和6年度特別支援学級で使用する教科用図書一覧

| 番号  | 種目    | 発行者名   | 図書名                                    |
|-----|-------|--------|----------------------------------------|
| 112 | *生活   | あかね書房  | ことばのえほん ABC                            |
| 113 | *生活   | あかね書房  | あかね書房の学習えほん えいごえほん ぞうさんがっこうに行く         |
| 114 | *生活   | 鈴木出版   | 知育えほん マークのずかん                          |
| 115 | *生活   | くもん出版  | 生活図鑑カード くだものやさいカード1集                   |
| 116 | *生活   | 世界文化社  | 行事のおはなし12か月                            |
| 117 | 国語・言語 | 小学館    | 例解学習漢字辞典第八版                            |
| 118 | 国語・言語 | 小学館    | 例解学習国語辞典第十版                            |
| 119 | 国語・言語 | 東書     | 国語 ☆☆☆☆                                |
| 120 | 国語・言語 | 教育出版   | 国語 ☆☆☆☆                                |
| 121 | 国語・言語 | 東書     | 国語 ☆☆☆☆☆                               |
| 122 | 国語・言語 | 東洋館    | くらしに役立つ国語                              |
| 123 | 国語・言語 | 同成社    | ゆっくり学ぶ子のための「こくご」3(改訂版) (文章を読む、作文・詩を書く) |
| 124 | 国語・言語 | 偕成社    | 五味太郎・言葉図鑑(3)かざることば(A)                  |
| 125 | 国語・言語 | 日本教育研  | ひとりだちするための国語                           |
| 126 | 書写    | 実務教育出版 | なぞらずにうまくなる子どものカタカナ練習帳                  |
| 127 | 書写    | 太郎次郎社  | 漢字がたのしくなる本ワーク1基本漢字あそび                  |
| 128 | 書写    | 太郎次郎社  | 漢字がたのしくなる本ワーク2あわせ漢字あそび                 |
| 129 | 書写    | 太郎次郎社  | 漢字がたのしくなる本ワーク3部首あそび                    |
| 130 | 書写    | 大和出版   | 小学漢字1006が5時間で覚えられる問題集                  |
| 131 | 社会    | 東洋館    | くらしに役立つ社会                              |
| 132 | 社会    | 成美堂出版  | いちばんわかりやすい 小学生のための学習日本地図帳              |
| 133 | 社会    | 学研     | やさしくまるごと小学社会                           |
| 134 | 社会    | 平凡社    | ちずかん 地図で学ぶ日本の歴史人物                      |
| 135 | 数学    | 教育出版   | 数学 ☆☆☆☆                                |
| 136 | 数学    | 東書     | 数学 ☆☆☆☆                                |
| 137 | 数学    | 教出     | 数学 ☆☆☆☆☆                               |
| 138 | 数学    | 同成社    | ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」⑤(3けたの数の計算、かけ算、わり算)   |
| 139 | 数学    | 東洋館    | くらしに役立つ数学                              |
| 140 | 数学    | 日本教育研  | ひとりだちするための算数・数学                        |
| 141 | 理科    | 小学館    | 小学館の図鑑NEO+ふらす くらべる図鑑 新版                |
| 142 | 理科    | 講談社    | 米村でんじろうのDVDでわかるおもしろ実験！！                |
| 143 | 理科    | 浜島書店   | 最新 理科便覧 東京都版                           |
| 144 | 理科    | 東洋館    | くらしに役立つ理科                              |
| 145 | 理科    | みくに出版  | 理科実験資料集改訂新版                            |
| 146 | 音楽    | 教芸     | 5訂版 歌はともだち                             |
| 147 | 音楽    | 成美堂出版  | DVDでひける！ はじめてのピアノえほん2たのしいピアノうた         |
| 148 | 音楽    | 教芸     | 混声合唱曲集●クラス用 New Chorus Friends 6訂版     |

令和6年度特別支援学級で使用する教科用図書一覧

| 番号  | 種目    | 発行者名   | 図書名                                         |
|-----|-------|--------|---------------------------------------------|
| 149 | 美術    | 秀学社    | 美術資料                                        |
| 150 | 美術    | 日本文芸社  | かんたん、ふしぎ。切り紙ブック                             |
| 151 | 美術    | 偕成社    | かこさとし うつくしい絵                                |
| 152 | 美術    | 東京書店   | やさしくおれるたのしいおりがみ                             |
| 153 | 保健・体育 | 合同出版社  | [改訂新版]イラスト版 からだのつかい方・ととのえ方 子どもとマスターする45の操体法 |
| 154 | 保健・体育 | 小学館    | キッズペディアスポーツびっくり図鑑                           |
| 155 | 保健・体育 | 東洋館    | くらしに役立つ保健体育                                 |
| 156 | 保健・体育 | 日本文芸社  | 図解 応急手当 ハンドブック                              |
| 157 | 保健・体育 | みらい    | 中学校体育実技 東京都版                                |
| 158 | 技術・家庭 | 中央法規出版 | 「働く」の教科書 15人の先輩とやりたい仕事を見つけよう                |
| 159 | 技術・家庭 | 日本教育研  | ひとりだちするための進路学習ーあしたへのステップー                   |
| 160 | 技術・家庭 | 日本教育研  | ひとりだちするための調理学習                              |
| 161 | 技術・家庭 | 成美堂出版  | 野菜の上手な育て方大辞典                                |
| 162 | 技術・家庭 | 開隆堂出版  | 共に生きる家庭科                                    |
| 163 | 技術・家庭 | 開隆堂出版  | 夢を育む技術、職業 未来に向かって                           |
| 164 | 英語    | mpi    | 英語ビジュアル辞典555                                |
| 165 | 英語    | mpi    | クイズでチャンツCD付き                                |
| 166 | 英語    | くもん出版  | 英語カード 町の中のもの編                               |
| 167 | 英語    | 三省堂書店  | New ABC of ENGLISH 会話編 新装改訂新版               |
| 168 | 英語    | 三省堂書店  | New ABC of ENGLISH 基本編                      |
| 169 | 英語    | 成美堂出版  | CDつき小学生の英語レッスン 絵でみて学ぼう英会話                   |
| 170 | 英語    | 三省堂書店  | せかいのおはなし①                                   |
| 171 | 英語    | 三省堂書店  | New ABC of ENGLISH 単語編                      |
| 172 | 英語    | 学研     | レインボー英和辞典改訂第3版                              |
| 173 | 道徳    | 日本教育研  | ひとりだちするためのトラブル対策改訂版                         |
| 174 | 道徳    | 旺文社    | 学校では教えてくれない大切なこと②友達関係～自分と仲良く～               |
| 175 | 道徳    | 旺文社    | 学校では教えてくれない大切なこと⑥友達関係～気持ちの伝え方～              |
| 176 | 道徳    | 草思社    | みんなのためのルールブック あたりまえだけど、とても大切なこと             |

第 29 号議案

令和 6 年度使用大田区立小学校教科用図書採択について  
上記の議案を提出する。

令和 5 年 8 月 9 日

提出者 大田区教育委員会教育長 小 黒 仁 史

令和 6 年度使用大田区立小学校教科用図書採択について  
別紙のとおり決定する。

(提案理由)

令和 6 年度に大田区立小学校で使用する教科用図書を採択する必要があるため、  
この案を提出する。

令和6年度使用大田区立小学校教科用図書

| 種目       | 発行者          | 書名                |
|----------|--------------|-------------------|
| 国語       | 光村図書出版株式会社   | 国語                |
| 書写       | 光村図書出版株式会社   | 書写                |
| 社会       | 東京書籍株式会社     | 新編 新しい社会          |
| 地図       | 株式会社帝国書院     | 楽しく学ぶ 小学生の地図帳     |
| 算数       | 東京書籍株式会社     | 新編 新しい算数          |
| 理科       | 東京書籍株式会社     | 新編 新しい理科          |
| 生活       | 株式会社新興出版社啓林館 | わくわくせいかつ・いきいきせいかつ |
| 音楽       | 株式会社教育芸術社    | 小学生の音楽            |
| 図画工作     | 開隆堂出版株式会社    | 図画工作              |
| 家庭       | 開隆堂出版株式会社    | わたしたちの家庭科         |
| 保健       | 株式会社Gakken   | 新・みんなの保健          |
| 英語       | 株式会社三省堂      | CROWN Jr.         |
| 特別の教科 道徳 | 光村図書出版株式会社   | きみが いちばん ひかるとき    |